
WebARENA Suite/WebARENA Suite2 から
WebARENA SuiteX V2タイプ メールプレミアムへの乗り換えマニュアル

最終更新:2015年4月

Ver.1.85

はじめに
乗り換え作業の流れ

オンライン申し込み

1. お乗り換えのお申し込み方法
2. 開通情報の確認
3. オプションサービスの新規申し込み・お乗り換え
 - 3-1. SSLサーバー証明書
 - 3-2. Web改ざん検知サービスの申請
 - 3-3. DNSアウトソーシング
 - 3-4. データバックアップの申請

メールプレミアムの準備

4. Webコンテンツのお乗り換え
 - 4-1. Suite/Suite2サーバーから各種アカウント・メーリングリスト・Webコンテンツをダウンロード
 - 4-2. メールプレミアムでのWebユーザーのアカウント設定
 - 4-3. メールプレミアムにWebコンテンツをアップロード
 - 4-4. メールプレミアムのWebコンテンツの確認
5. メールのお乗り換え
 - 5-1. メールプレミアムでのメールユーザーのアカウント設定
 - 5-2. メールソフトの設定
6. DNSの設定
 - 6-1. DNSの設定(サービスに付随しているDNSサーバーをご利用の場合)
 - 6-2. DNSの設定(お客さまご用意のDNSサーバーをご利用の場合)
7. マルチドメイン設定
 - 7-1. マルチドメインの設定(DNS/メール)
 - 7-2. マルチドメインの設定(Webサーバー)

ネームサーバーの切り替え

8. ネームサーバーの切り替え
無料オプションのご案内
(参考資料)サーバーのディレクトリ構成

● 本マニュアルについて

- 本マニュアルは、WebARENA Suite(以下、Suiteという)、および、WebARENA Suite2(以下、Suite2という) から SuiteX V2タイプ メールプレミアム(以下、メールプレミアムという)への乗り換え手順をご案内しています。
- 本マニュアルについてのご不明点は、こちらまでご連絡ください。
WebARENA SuiteX お問い合わせ窓口 : <http://web.arena.ne.jp/support/suitex/contact/>
- スムーズな乗り換えのために、「主な仕様」「各種情報／開通のご案内」「乗り換え前サーバーとドメインの情報」をあらかじめご用意ください。

● メールプレミアムの利用条件

- 独自ドメイン名をご利用のお客さまのみがご利用になれます。
- メールホスティングからのお乗り換えはできません。
- 契約後にメールドメイン名を変更することはできません。
- アカウント数 100から200のプラン変更、および、200から100へのプラン変更は現時点では対応していません。2015年3月頃までに対応する予定です。

● 主な仕様

管理ツールのURLやNTT PC提供のDNSなど、主なサービス仕様をご案内しています。

サービスコントロールパネルの種類	■ Webサーバー管理ツール	https:// WebサーバーIPアドレス:8080/
	■ メールサーバー管理ツール	https://mail.etius.jp/
	■ 契約内容変更サービス	https://customer.arena.ne.jp
ドメイン	<ul style="list-style-type: none"> ● 独自ドメイン使用 (ARENAサブドメインはご利用になれません) ● 設定されるドメインは、Webドメイン、メールドメインの2つです。 ● メールマネージャーには、予備ドメインが設定されています。DNS切り替え前にWebメールの動作を確認したい、転送設定を試したい、といった場合にご活用ください。(確認方法:メールマネージャー内[インフォメーション]) 	
IPアドレス	ご提供するIPアドレスは、 WebサーバーIPアドレス 、 メールサーバーIPアドレス の2つです。	
メールプレミアム標準のネームサーバー	プライマリネームサーバー	asns1.customer.ne.jp (210.150.254.86)
	セカンダリネームサーバー	asns2.customer.ne.jp (210.150.254.94)

● サーバーの各種情報／開通のご案内

	Webサーバー	メールサーバー
開通時期	申請から5営業日以内	申請から5営業日以内
開通のご連絡方法	開通メール 後日、開通情報を書面で発送	開通情報を書面で発送
設定されているドメイン	NTTPC発行のドメイン 新規でご購入の場合は、www.お客様のドメイン での開 通となります。	お客様のドメイン
管理ツール	http://WebサーバーIPアドレス:8080/	https://mail.etius.jp
管理者アカウント名	admin	kanri@お客様ドメイン
管理者アカウントのパスワード	お客様ご指定の文字列 (申し込み時に入力した文字列を大切に保管してください)	NTTPCにてランダムに設定した文字列 (別途、メール便にてお届けする開通情報に記載)

● 乗り換え前サーバーとドメインの情報

スムーズなサーバー乗り換えのために、事前に、**現在ご利用のサーバー情報とドメインの情報**をご用意ください。

現在ご利用のサービス	Suite/Suite2をご利用のお客様	Suite/Suite2以外をご利用のお客様
サーバー情報	IPアドレス と adminのパスワード	IPアドレスとWebコンテンツをダウンロードするための認 証情報
ドメインのレジストラ	独自ドメイン名とそのドメインを管理している管理会社(レジストラ) * NTTPCでは「名づけてねっと」をご提供しています。	
ドメインのネームサーバー 変更方法	名づけてねっとの場合 : 管理ツールへのログインIDとパスワード その他のレジストラ : お客様ドメインのレジストラにお問い合わせください。	

●ご利用料金、お支払い方法に関するご案内

■ メールプレミアムのご利用料金について

- Suite, Suite2, SuiteX V1タイプ, SuiteX V2タイプ スタンダードからメールプレミアムへのお乗り換えをお申し込みの場合、メールプレミアムの初期料金が無料となります。
さらに、Suite, Suite2, SuiteX V1タイプ, SuiteX V2タイプ スタンダードとのご利用料金の重複を避けるためメールプレミアム 開通月の翌月のご利用料金1ヵ月を無料といたします。
※ メールプレミアム開通月のご利用料金については日割りで発生いたします。

■ 口座振替をご希望のお客さまへ

メールプレミアム乗り換え後も口座振替でのお支払いを継続される場合は、[口座振替依頼書](#)が必要となります。

➤ メールプレミアムを**年一括払い**でご契約される場合

乗り換えのお申し込み当月の15日必着で口座振替依頼書をご提出ください。

※期日を過ぎてのご提出の場合、初回、請求書でのお支払いとなりますのでご注意ください。

➤ メールプレミアムを**月払い**でご契約される場合

乗り換えのお申し込み当月の15日必着で口座振替依頼書をご提出ください。

※期日を過ぎてのご提出の場合、初回のお支払いは請求書でのお支払いとなります。

口座振替は次回のお支払い以降より適用されますのでご注意ください。

お客さま作業

オンライン申し込み

- 契約内容変更サービスにログインし、「SuiteX V2への乗り換えお申し込み」からお申し込みください。
- お申し込み完了後、連絡先メールアドレス宛てに、確認の自動送信メールが届きますのでご確認ください。
- SSLオプション、Web改ざん検知サービスなど、オプションをご利用のお客さまは、お乗り換え先のサーバーで申し込みを行ってください。
DNSアウトソーシング、SSLにつきましては、お乗換え申込時に該当項目を「移行する」にてご申請いただければ乗り換えお手続きを弊社にて代行いたします。

メールプレミアムの準備

WEBサーバーの乗り換え

- Webサーバーの移行準備：Suite/Suite2サーバーからメールプレミアムへのデータ移行を行ってください。
- IPアドレスでのWebコンテンツの動作確認を実施します。

メールサーバーの乗り換え

- メールサーバー移行準備：メールプレミアムにて、メールアカウントやメーリングリストの設定などを行ってください。

DNSの設定

- メールマネージャーにメール管理アカウント(kanri@メールドメイン)でログインし、DNSの設定を行ってください。

ネームサーバーの切り替え

- メールプレミアムの準備が完了したら、名づけてねっと(レジストラ)に申請を行い、ネームサーバーの変更を行ってください。
- ネームサーバーの変更後、メールの送信／受信、Webコンテンツの動作確認を行ってください。

NTTPC作業

申込受付・登録

- 申請内容を確認し、開通処理を行います。
- 申請に不備/確認事項がある場合は、お問い合わせすることもあります。
- **5営業日以内**にWebサーバー、メールサーバーを開通しご連絡いたします。(Webサーバー、メールサーバー別々のご案内となります。)

Webサーバー開通のご連絡(メール)

- Webサーバーの開通：NTTPC発行の初期ドメインで開通し、開通情報をメールでご連絡します。

NTTPC旧サービス解約手続き完了通知

- 乗り換え申請時にお客さまが指定した、旧サービスの解約予約手続き完了のご連絡をメールいたします。
- Suite/Suite2サーバーは解約予定日まで継続してご利用になれます。

メールサーバー開通のご連絡(書面郵送)

- メールサーバーの開通：お客さまのドメインを設定して開通、開通情報をメール便でお届けします。

Suite/Suite2サーバー

- 移行申請時に指定した日程で、NTTPCのSuite/Suite2サーバーが解約になります。
*解約日以降、Suite/Suite2サーバーへのアクセスができなくなりますので、各種データの取り忘れのないようご注意ください。

5営業日以内

メールプレミアム
開通前

併用期間

ドメイン
切替後

乗り換え期間目安 2週間〜1ヶ月程度

Suite/Suite2からメールプレミアムの乗り換え申請を行います。

1. 契約内容変更サービスへのログイン

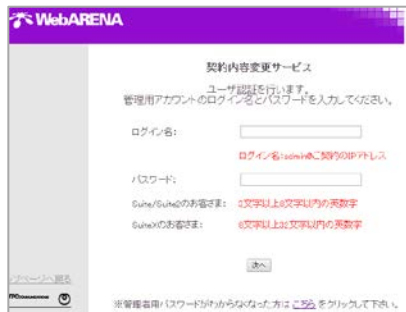
[SuiteX V2へ乗り換えの申し込み] をクリックしてください。

■ 契約内容変更サービス

<https://customer.arena.ne.jp>

ログイン名: admin@WebサーバーIPアドレス

パスワード: adminのパスワード



【ご契約情報の参照・変更】

[お客様情報の参照](#)

[お客様情報の変更](#)

[料金参照](#)

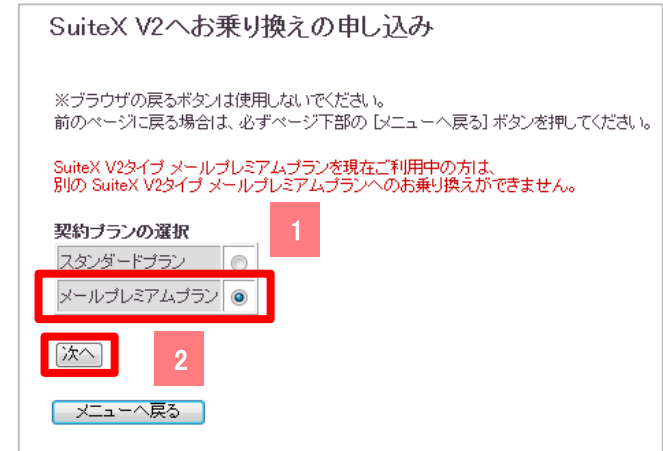
[カード情報の参照/変更](#)

[クレジットカードから請求書への支払い変更](#)

[SuiteX V2へ乗り換えのお申し込み](#)

2. 契約プランの選択

メールプレミアムプランをご希望の方は、[メールプレミアムプラン] をご選択ください。



3. 申し込み情報の入力

お支払方法、ご契約のプラン、請求書送付先情報など必要な情報をご入力ください。

メールアドレスについて

- メールサーバーに設定されるドメイン名となります。
例) taro@example.com の example.com にあたります。

Webサーバー 管理者パスワードについて

- サイト管理者 (admin) のパスワードとなります。
- 契約内容変更サービス、および、サイトマネージャーへのログイン時に使用します。

Suite/Suite2サーバーの解約希望日

- サーバーの乗り換え完了にかかる日数の目安は、申し込みから2週間~1ヶ月となります。余裕をもったスケジュールを指定されることをおすすめいたします。

4. 開通連絡について

※ 開通のご連絡は、Webサーバー、メールサーバー 別々となります。
※ 申請から5営業日以内に開通を行います。

Webサーバーの開通について

- 最初にWebサーバー、次にメールサーバーの開通を行います。
- Webサーバー開通後、登録のご連絡先メールアドレス宛に、メールで開通情報をご連絡いたします。
- 開通メールの内容をご確認の上、サイトマネージャーへのログインをお試しください。

メールサーバーの開通について

- メールサーバーの開通情報は、郵送でお届けします。

■ メールサーバー用のパスワードと郵送物について

メールサーバーのパスワードは、開通通知と共に発送いたします(申請から5営業日以内に発送)

申請から5営業日以内に開通／開通のご案内を発送いたします。

1. 開通通知メール

ご登録の連絡先メールアドレス宛に、メールでお届けします。

From: suite-staff@arena.ne.jp
件名:【重要】WebARENA SuiteX 開通のご案内

- 記載されている契約内容をご確認ください
- Webサーバーの設定／契約内容の確認が可能になります。
- 次の管理ツールへのログインをお試しください。

- [サイトマネージャー\(Webサーバー管理ツール\)](#)
- [契約内容変更サービス](#)

Suite/Suite2サーバー (Suite/Suite2)解約手続き完了メール

申請時に指定した解約日で処理を行う旨記載したメールを送信します。

解約予定日を確認の上、移行手続きをすすめてください。

SSLの移行

SSL証明書をご利用の方は、移行申請の「SSLサーバ証明書の移行」にて「移行する」をご選択いただき、**コモンネーム**を入力してください。

2. 開通のご案内(Webサーバー)

Webサーバー／契約内容変更サービスの開通情報を郵送いたします。

- 開通通知に記載されている情報と同じ内容が記載されています。内容をご確認の上、大切に保管をお願いいたします。

- [サイトマネージャー\(Webサーバー管理ツール\)](#)
- [契約内容変更サービス](#)



Email

Email

→ 5営業日以内

3. 開通のご案内(メールサーバー)

メールサーバーの開通情報を郵送いたします。

- 記載されている情報をご確認ください。
- メールサーバーの設定／DNSの設定が可能になります。
- 次の管理ツールへのログインをお試しください。

- [メールマネージャー](#)
 - [ログイン名](#)
 - [初期パスワード](#)

* メールマネージャーの初期パスワードは、必ず変更してご利用ください。



3. オプションサービスの新規お申込み・お乗り換え

3. オプションサービスの新規お申し込み・乗り換え

サービス乗り換え時に、オプションサービスは自動では引き継がれません。

※SSLとDNSアウトソーシングにつきましては弊社にて乗り換えを代行させていただきます。

お手数ですが、オプションサービスの「詳細ページ」をご参照の上、乗り換え手続きをなさってください。

Suite/Suite2では、ご提供していなかったオプションサービスもございますので、お客さまの運用にあわせてぜひ、ご検討ください。

オプション名	手続き完了まで	詳細ページ
SSLサーバー証明書 http://web.arena.ne.jp/suitex/spec/web.html	5営業日以内	P.11
Web改ざん検知サービス(無料版あり) http://web.arena.ne.jp/suitex/spec/malwarecheck.html	5営業日以内	P.12、P.13
DNSアウトソーシング http://web.arena.ne.jp/support/suitex/change/option/dns.html	5営業日以内	P.14、P.15
データバックアップ(無料版あり) http://web.arena.ne.jp/suitex/spec/system/databackup.html	5営業日以内	P.16
高機能データベースMySQL5 http://web.arena.ne.jp/suitex/spec/db.html#highspec_database	申請後即時開通	P.17

独自SSLを旧サーバでご利用のお客さまにつきましては、WebARENA SuiteX V2開通後、弊社にて乗り換え作業を行います。

1. 契約内容変更サービスからWebARENA SuiteX V2への乗り換え申請の際に、「**SSLサーバー証明書の移行**」にて「**移行する**」を選択されますと、弊社にてSSLサーバー証明書の移行を代行させていただきます。

解約希望日* (半角文字)	※解約希望日は、当申請日から6ヶ月以内の日付をご指定ください。 ※毎月の料金計算日が解約日となります。 「解約希望日の7営業日前」を経過した後のご申請や、過去の日付でご申請された場合は、次回解約可能日での解約となります。	
■乗り換え先サーバへのオプションサービスの移行		
SSLサーバー証明書の移行* (半角文字)	移行の有無	<input checked="" type="radio"/> 移行する <input type="radio"/> 移行しない
	コモンネーム	移行を行うSSLサーバー証明書のコモンネームを入力してください。 <input type="text"/>
DNSアウトソーシングの移行* (半角文字)	移行の有無	<input type="radio"/> 移行する <input checked="" type="radio"/> 移行しない
	ゾーン名	移行を行う対象のゾーン名を入力してください。入力されなかったゾーンは 移行しません 。 1ゾーンごとに改行して入力してください。 <input type="text"/>

必ずコモンネームも入力してください。

WebARENA SuiteX V2開通後、おおよそ5営業日以内にて、乗り換え作業は完了いたします。

乗り換え作業完了後、メールでご連絡差し上げますので、今しばらくお待ちください。

本作業が完了すると、V2でSSLディレクトリ（手順6）が作成され、SSL配下へのコンテンツ設置が可能になります。

※移行によるサービス停止はありません。

■ Web改ざん検知サービスについて

Webサイトの改ざんの有無を定期的に確認し、安全確保を継続的に支援するセキュリティサービスです。

メールプレミアムのお客さまは、診断ページ5ページまでの「無料版」をお申し込みください！

詳しくはこちらをご覧ください <http://web.arena.ne.jp/suitex/spec/malwarecheck.html>

Web改ざん検知サービスの申し込みを行います。

1. 契約内容変更サービス (<https://customer.arena.ne.jp>) にログインし、「SuiteX 会員サービスメニュー」内の Web改ざん検知サービスの申し込みをクリックします。

* 5ページ以上を診断する場合は、有料版をご利用ください。

【各種サービスの手続き】

[データベースの申込み](#)

[Web改ざん検知サービス無料版の申し込み/解約](#)

[Web改ざん検知サービス有料版の申し込み/解約](#)

3. [新規お申し込み] を選択し、[次へ] をクリックします。

お申し込み内容の選択

新規お申し込み	<input checked="" type="radio"/>
解析開始URL・登録ドメインの変更	<input type="radio"/>
解約	<input type="radio"/>

[次へ](#)

[メニューへ戻る](#)

Suite/Suite2で本オプションをご利用のお客さまも、**メールプレミアム**での契約が始めての場合は、[**新規お申し込み**] を選択してください。

2. 利用規約に同意の上、赤枠内ボタンをクリックします。

※ブラウザの戻るボタンは使用しないでください。
前のページに戻る場合は、必ずページ下部の [メニューへ戻る] ボタンを押してください。

「Web改ざん検知サービス」は、Webサイトの改ざんの有無を定期的に確認し、安全確保を継続的に支援するセキュリティサービスです。
本サービスは、検知が難しいとされる、いわゆるGumblar(ガンブラー)系攻撃によるWeb改ざんも検知が可能で、URL情報登録するだけで定期的にサイトの状態を確認します。
異常が検知された際には、サイト管理者にアラートメールが送信され、当該URLはメンテナンス中画面に切り替える事ができます。

<Web改ざん検知サービスの特長>

- 1.ご登録いただいたWebサイトを定期的に解析
- 2.不正な改ざん検知時に管理者にアラートメールを送信
- 3.改ざんページを安全なページ(メンテナンス中画面)に自動切り替え
- 4.解析結果を定期レポートで報告
- 5.改ざんページ、改ざん手法に関する詳細レポートを提供
- 6.「Web改ざん検知サービス」で監視している、安全なWebサイトであることを証明する「Fired証明書」を発行
- 7.「クロスドメインスクリプト」(別ドメインのスクリプトを実行する仕掛け)が見つかった場合に、アラートメールを送信

Web改ざん検知サービスのお申し込みにあたり、
[WebARENA 共用サーバホスティングサービス 利用規約](#)
をご一読いただき、同意いただく必要があります。

[WebARENA 共用サーバホスティングサービス 利用規約に同意する](#)

[メニューへ戻る](#)

4. 必要情報を入力の上、[次へ進む] をクリックします。

- プランの選択
- アラート用メールアドレス
- 解析開始URL
- 登録ドメイン
- 備考欄

* 右の画面は無料版です。

5. 申し込み内容の確認画面が表示されますので、正しければ [申し込む] をクリックします。下の画面が表示されます。

Web改ざん検知サービスのお申し込み

申し込み受付が完了しました

ご入力いただいた申し込み内容の確認メールを連絡先メールアドレスに自動送信しましたのでご確認ください。

ご不明な点などございましたら、WebARENA Suite 営業サポートまでお問い合わせください。

サポート時間: 月～金 9:30～18:00 (祝日を除く)
電子メール: suite-staff@arenane.jp
電話: 0120-72-5861

6. 申し込み内容を、連絡先メールアドレス宛に送信していますのでご確認ください。

7. サービス開通後、連絡先メールアドレス宛に開通連絡をいたします。

申し込みから利用開始まで5営業日かかります。

Web改ざん検知サービス無料版のお申し込み

※ブラウザの戻るボタンは使用しないでください。
前のページに戻る場合は、必ずページ下部の [メニューへ戻る] ボタンを押してください。

新規お申し込み

ご契約者さま情報

ご契約者名	株式会社NTTPCコミュニケーションズ
部署名	カスタマサービス部お客様サポートセンタ S&I
ご担当者名	山田 太郎
連絡先メールアドレス	taro@example.com

プラン

(料金プランの変更は、一度解約をしたあと、新たにお申し込みを行ってください。)

プラン選択	診断ページ数	初期費用 (税別)	月額料金 (税別)	解析開始URL	解析ドメイン数	解析回数
<input checked="" type="radio"/>	5ページまで	0円	0円	1URLまで	1ドメインまで	1回/1週

※有料版への変更は、一度解約をしたあと、新規でのお申し込みとなり、初期費用が発生します。

管理画面ログイン情報の入力

ユーザID	admin@255.255.255.255
アラート用メールアドレス	携帯電話のメールアドレスには送信できません。 PC用のメールアドレスを入力してください。

Web情報登録#1

(記入方法は[こちら](#)をご覧ください。)

解析開始URL	<input type="text" value="http://example.com"/>
登録ドメイン	<input type="text" value="example.com"/>

備考欄

(ご意見などございましたら下記にご記入ください。)

備考欄	<div style="border: 1px solid gray; height: 150px; width: 100%;"></div>
-----	---

前に戻る

次へ進む

■ DNSアウトソーシングについて

NTTPC管理のDNSにお客さまのゾーンをお預かりする有料オプションサービスです。

利用事例：SuiteXサーバー2台以上、または、SuiteXと他のサーバーを併用する場合など。

詳しくはこちらをご覧ください <http://web.arena.ne.jp/suitex/spec/domain.html#dnsout>

サーバーお乗換え申請時にDNSアウトソーシングの乗り換えにつきご選択ください。

WebARENA SuiteX V2乗り換え申請時に「DNSアウトソーシングの移行」にて「**移行する**」を選択されますと、WebARENA SuiteX V2開通後、5営業日以内に弊社にて乗り換え作業を代行いたします。乗り換え完了後、メールにて完了通知をお送りいたします。

※移行によるサービス停止はございません

SSLサーバー 証明書の移行* (半角文字)	移行の有無	<input type="radio"/> 移行する <input type="radio"/> 移行しない
	コモンネーム	<input type="text"/> 移行を行うSSLサーバー証明書のコモンネームを入力してください。
DNSアウトソー シングの移行* (半角文字)	移行の有無	<input checked="" type="radio"/> 移行する <input type="radio"/> 移行しない
	ゾーン名	<input type="text"/> 移行を行う対象のゾーン名を入力してください。入力されなかったゾーンは移行 しません。 1ゾーンごとご改行して入力してください。

移行を希望されるゾーン名を入力してください。
複数ゾーン名がある場合には、1ゾーン毎に改行
して入力してください。

例)

arena.ne.jp
nadukete.net
nttpc.co.jp

■ DNSアウトソーシングのマニュアル

具体的な設定方法については、DNSアウトソーシングのマニュアルをご参照ください。

FAQ:DNSアウトソーシングのマニュアルはどこにありますか？

http://faq.nttpc.co.jp/faq/show/6323?site_domain=suitex

■ 開通後の設定手順のご案内

1: ゾーンの編集

下記URLよりコントロールパネルへアクセスし、レコードの編集・追加・削除等、ゾーン情報を設定してください。

DNSアウトソーシング コントロールパネル

<https://suite.online-navi.jp/dnsui/customer>

ゾーンファイルの設定方法は、マニュアルをダウンロードしてご確認ください。

http://web.arena.ne.jp/support/pdf/manual_dns_suite.pdf

2: 上位ネームサーバーの設定変更

上位ネームサーバーの設定変更を行ってください。設定については、各ドメイン管理会社のマニュアルを参照ください。

DNSホスティングで利用しているDNSサーバーは以下の2つです。

プライマリネームサーバー: asns1.customer.ne.jp (210.150.254.86)

セカンダリネームサーバー: asns2.customer.ne.jp (210.150.254.94)

※名づけてねっとをご利用のお客さまは下記URLを参照の上、
ネームサーバーの変更を実施してください。

<http://web.arena.ne.jp/support/nadukete/change/contract.html#dns>

3: WebARENA Suiteの設定変更

Suite2/Xの場合は、サイトマネージャー内の「サイト管理」より
ドメインの変更を実施してください。

以上で設定完了となります。

※DNSアウトソーシングで編集されたゾーン情報は即時反映されますが、上位ネームサーバーの設定が反映されるまでには時間がかかることがあります。ご注意ください。

■ データバックアップについて

サーバー内のデータを物理的に異なる外部ストレージに定期自動でバックアップするサービスです。

メールプレミアムのお客さまは、バックアップ1世代のサービスを無料でご契約になれます！

詳しくはこちらをご覧ください <http://web.arena.ne.jp/suitex/spec/system/databackup.html>

データバックアップの申し込みを行います。

1. 契約内容変更サービスにログインし、
【データバックアップ】をクリックします。

【バックアップの手続き】

[データバックアップ 新規お申し込み](#)

[データバックアップ 世代数変更のお申し込み](#)

入力したパスワードは、バックアップマネージャーのログインに必要になります。

2. 「種別」でご希望の世代数を選択の上、
バックアップマネージャーのパスワードを入力します。
* 3世代以上をバックアップされたい場合は、有料版をお申し込みください。

データバックアップサービス お申し込み

ご契約者名	NTTPCコミュニケーションズ
部署名	CS部お客様サポートセンタS&I担当 試験アカウント
ご担当者名	山田 太郎
連絡先メールアドレス	taro@example.jp
契約IPアドレス	210.150.255.255

バックアップマネージャー ログインID	backup@124.146.197.126
バックアップ世代数*	<input type="button" value="▼"/>
バックアップマネージャー ログインパスワード*	<input type="password"/>
バックアップマネージャー ログインパスワード(確認)*	<input type="password"/>

バックアップ世代数とログインパスワードを入力して[次へ]ボタンを押してください。

*は必須項目です。

次へ

戻る

3. サービス開通後、連絡先メールアドレス宛に開通連絡をいたします。

申し込みから利用開始まで5営業日かかります。

■ 高機能データベース MySQL5

ユーザー数：制限なし、容量：10G.B、作成データベース数：制限なし 専用の管理ツールにて簡単にデータベース作成やユーザー追加が行えます。

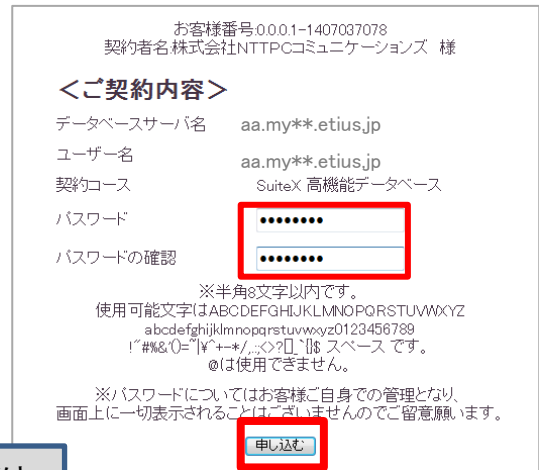
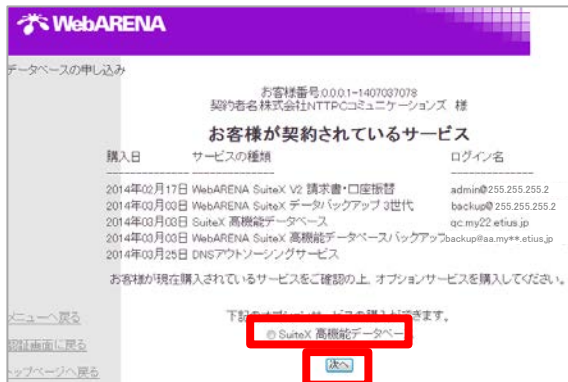
詳しくはこちらをご覧ください <http://web.arena.ne.jp/suitex/spec/db.html#db>

高機能データベースの申し込みを行います。

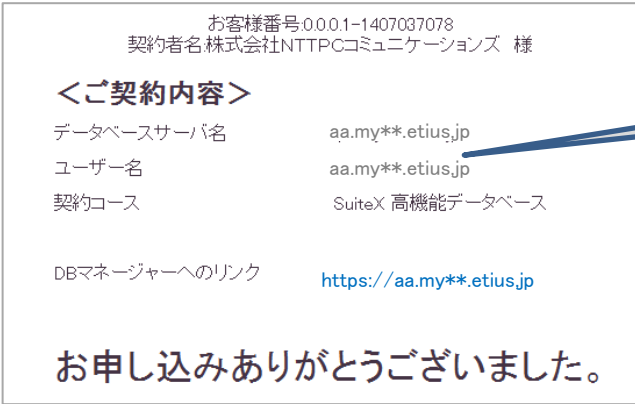
1. 契約内容変更サービスにログインし、
[高機能データベースMySQL5の申込み]をクリックする。
2. 契約内容をご確認の上、
[SuiteX 高機能データベース]を選択、
[次へ]をクリックします。
3. パスワードを入力し[申し込む]をクリックします。

【各種サービスの手続き】

高機能データベースMySQL5の申込み



4. 申し込み前の確認画面が表示されますので
正しければ、[申し込む]をクリックします。



ここで、表示されている情報、および、パスワードは、DBマネージャーへのログインに必要な情報です。

5. 高機能データベースは、この後、即時お使いになれます。

DBマネージャーへのリンクが表示されていますので、ログインをお試しください。
ユーザー名は、確認画面に表示されている名前を、
パスワードは、先ほどお客さまが入力した文字列をご利用ください。

これで、高機能データベースの申し込みは完了です。

WEBコンテンツの乗り換え

- ① Suite / Suite2サーバーから各種アカウント・メーリングリスト・Webコンテンツをダウンロードする
 - Suite / Suite2からメールプレミアムに各種データを移行するために、データのダウンロードを行います。
- ② メールプレミアムでのWebユーザーのアカウント設定する
 - Suite / Suite2のWebユーザーデータをメールプレミアムにアップロードするために、Webユーザーアカウントの設定を行います。
- ③ メールプレミアムにWebコンテンツをアップロードする
 - ①でダウンロードしたWebコンテンツを、メールプレミアムのサーバーにアップロードします。
- ④ メールプレミアムのWebコンテンツの確認をする
 - メールプレミアムのサーバーで、表示が正しくされているか、Webコンテンツの確認をします。

メールコンテンツの乗り換え

- ① メールプレミアムでのメールユーザーのアカウントを設定する
 - メールプレミアムのサーバーでメールを利用するために、メールユーザーのアカウント設定を行います。
- ② メールソフトの設定 / 確認する
 - メールをご利用になるために、メーラーの設定・Webメールの確認を行います。

DNSの設定

- ① DNSを設定する
 - メールプレミアムでメールを利用するために、メールユーザーのアカウント設定を行います。

■ メールプレミアムの準備が完了したら

お客さまドメインの管理事業者(NTTPCでは「名づけてねっと」)の管理ツールなどから、ネームサーバーの変更申請を行ってください。

* Suite / Suite2からの乗り換え時に、ネームサーバーを変更せず、そのまま利用する場合はこの作業は不要です。DNSのレコードを正しく設定してご利用ください。

4-1. Suite/Suite2 サーバーから 各種アカウント・メーリングリスト・Webコンテンツをダウンロード

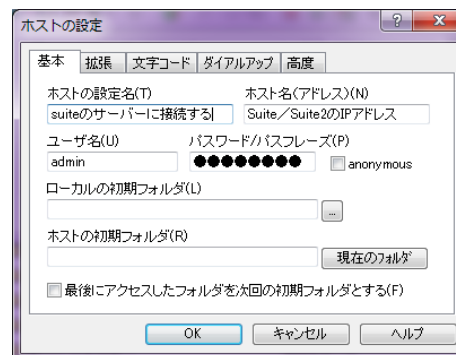
- 各種アカウント／メーリングリストのバックアップ取得
- Webコンテンツをローカル環境にダウンロードする

Webコンテンツを、FTP経由でお客様端末にダウンロードします。

1. FFFTPやWinSCPなどのソフトウェアを用意します。
2. admin もしくは Suite2の場合は、Web特権ユーザー(webadmin1、webadmin2、webadmin3)アカウントを使用してSuite/Suite2サーバーに接続します。
3. お客様端末に、/home などの必要なデータをダウンロードします。

FTPソフトの設定内容

ホストの設定名	任意の設定名 (例: Suite2)
ホスト名(アドレス)	Suite/Suite2のIPアドレス
ユーザー名	admin (webadmin1、webadmin2、webadmin3)
パスワード/パスフレーズ	ユーザー名のパスワード



(参考) FFFTP設定画面

注意 :

* Webユーザーのデータは、admin、Web特権ユーザーでの取得はできません。
Webユーザーで取得の上、Webユーザーでダウンロードを行ってください。

* ディレクトリ構造などは、「1. はじめに」をご参照ください。

• SSL(https://)をご利用のお客様は、/ssl のバックアップも取得してください。

■ adminのパスワードを忘れた場合
パスワード再発行ツールをご利用ください。
<https://customer.arena.ne.jp/passres/newpass.html>

Suiteユーザー用

Suiteの各種アカウント／メーリングリストのバックアップを行います。

最初に、Suiteのアドミンマネージャにログインし、アカウント情報の確認を行います。

■ アドミンマネージャ

http://(ドメイン名またはIPアドレス)/Manager/Admin/

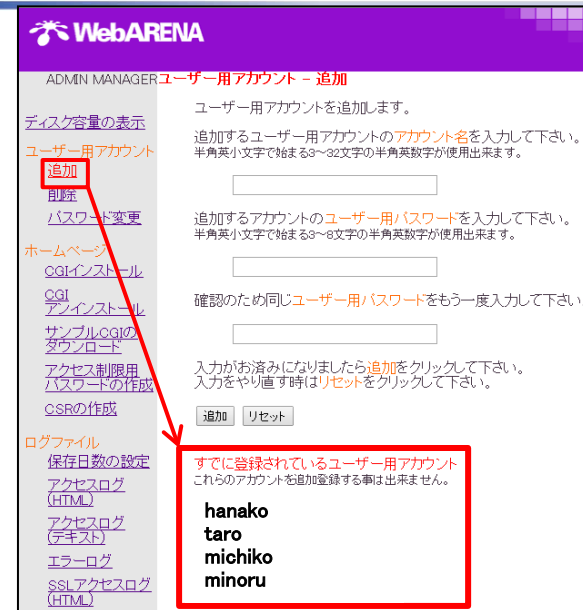
1. ユーザー用アカウントのバックアップ

① [すでに登録されているユーザー用アカウント]の下に記載されているアカウント名を記録します。

② [ユーザー用アカウント] → [追加] をクリックします。

注意:

- アドミンマネージャから、ユーザー用アカウントのパスワードの確認／記録を行うことはできません。
- セキュリティ強化のためにも、メールプレミアムへのアカウント設定時にSuiteとは異なるパスワードを設定することをお勧めいたします。
- メールプレミアムではWeb用ユーザーとメール用ユーザーの2つアカウントを設定する必要があります。同一アカウント名で、両方に移行することはできなくなりますのでご了承ください。

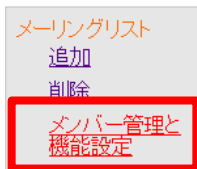


2. メーリングリストのバックアップ

① [メーリングリスト]→[メンバー管理と機能設定]をクリックします。

② [メンバー管理と機能設定]が表示されます。

③ 移行したいメーリングリストの横にある[メンバー追加]をクリックします。



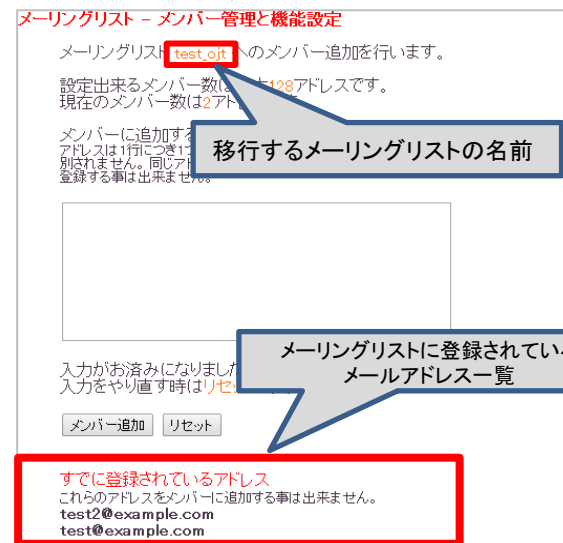
メーリングリスト - メンバー管理と機能設定

メーリングリストのメンバーと機能をメーリングリストごとに設定します。設定を変更したいメーリングリストの横にあるボタンをクリックして下さい。

メンバーを追加する場合は**メンバー追加**をクリックして下さい。メンバーを削除する場合は**メンバー削除**をクリックして下さい。機能の設定を行う場合は**機能設定**をクリックして下さい。

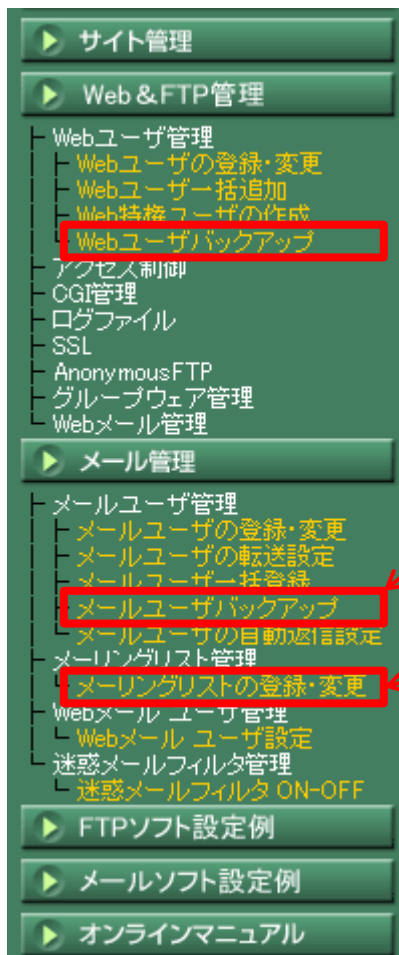
shonanwind	メンバー追加	メンバー削除	機能設定
test_ojt	メンバー追加	メンバー削除	機能設定
test_ojt2	メンバー追加	メンバー削除	機能設定

④ 下の画面が表示されましたら、メーリングリスト名と、登録されているメールアドレスを記録します。



Suite2ユーザー用

Suite2の各種アカウント／メーリングリストのバックアップを行います。



Suite2のアカウント情報の確認

最初に、Suite2のサイトマネージャにログインし、アカウント情報の確認を行います。

■ サイトマネージャー

http:// Suite2のIPアドレス:8080/

■ Webユーザー

① [Web & FTP管理] → [Webユーザー管理] → [Webユーザーバックアップ]をクリックします。

② CSVファイルをお客さま端末に保存します。

■ メールユーザー

① [メール管理] → [メールユーザーバックアップ]をクリックします。

② CSVファイルをお客さま端末に保存します。

■ メーリングリスト

① [メール管理] → [メーリングリスト管理] → [メーリングリストの登録・変更]をクリックします。

② [メール管理]画面が開きましたら、下の方にある[メーリングリスト一覧]から、バックアップしたいメーリングリストを選択し、[バックアップ]をクリックしてください。

③ CSVファイルをお客さま端末に保存します。

注意:

- サイトマネージャーから、各アカウントのパスワードの確認／ダウンロードを行うことはできません。
- セキュリティ強化のためにも、メールプレミアムへのアカウント設定時にSuite2とは異なるパスワードを設定することをお勧めいたします。

4-2. メールプレミアムでのWebユーザーのアカウント設定

- メールプレミアムのサイトマネージャーログイン
- 管理者(admin)メール転送設定
- Webアカウントの追加

開通通知メールの情報を元に、Webサーバー管理ツールであるサイトマネージャーにログインします。

1. サイトマネージャーにアクセスします。

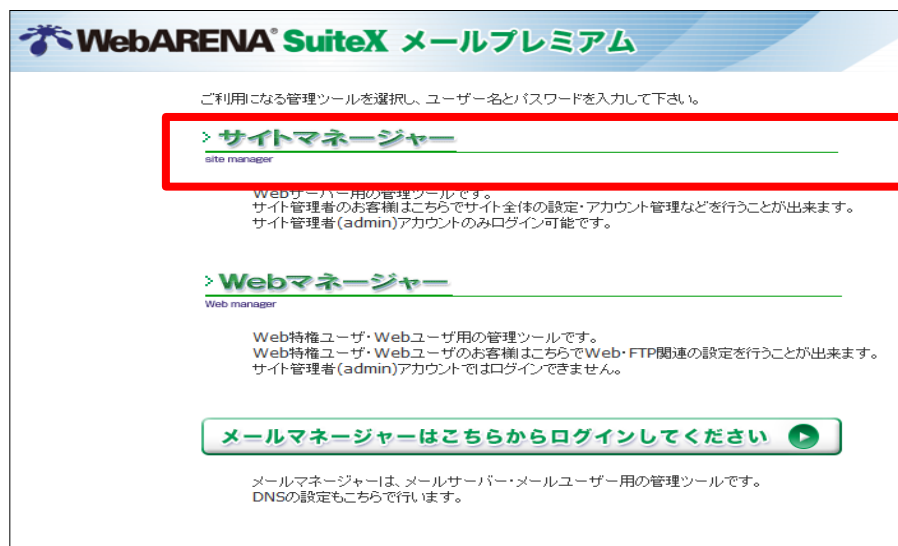
■ サイトマネージャー(Webサーバー管理ツール)

http:// WebサーバーIPアドレス:8080/

ログイン名 : admin

パスワード : adminのパスワード

2. [メールプレミアムの管理画面] が表示されましたら、[サイトマネージャー] をクリックします。
3. 開通のご案内メールに記載されているお客さまのID・パスワードを入力しログインを行います。



WebARENA[®] SuiteX メールプレミアム


ご利用になる管理ツールを選択し、ユーザー名とパスワードを入力して下さい。

> **サイトマネージャー**
site manager

Webサーバー用の管理ツールです。
サイト管理者のお客さまはここでサイト全体の設定・アカウント管理などを行うことができます。
サイト管理者(admin)アカウントのみログイン可能です。

> **Webマネージャー**
Web manager

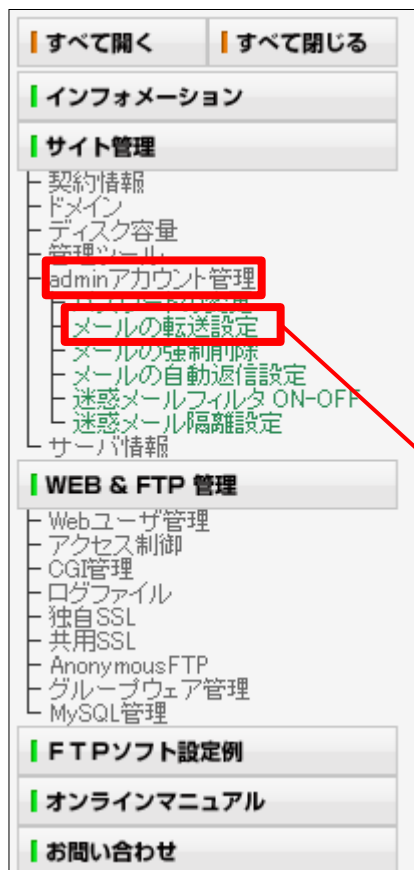
Web特権ユーザ・Webユーザ用の管理ツールです。
Web特権ユーザ・Webユーザのお客さまはここでWeb・FTP関連の設定を行うことができます。
サイト管理者(admin)アカウントではログインできません。

メールマネージャーはこちらからログインしてください 

メールマネージャーは、メールサーバー・メールユーザー用の管理ツールです。
DNSの設定もこちらで行います。

サイト管理者(admin)宛ての**重要なお知らせ**を転送する、メールアドレスを登録します。

1. [サイト管理]→[adminアカウント管理]→[メールの転送設定]をクリックします。
2. [メールの転送設定] 画面が表示されたら、転送先に普段お使いのメールアドレスを入力し、[転送設定を行う]をクリックします。
3. 処理完了の画面が表示されましたら、サイト管理者(admin)メール転送設定は終了です。



すべて開く | すべて閉じる

- インフォメーション
- サイト管理
 - 契約情報
 - ドメイン
 - ディスク容量
 - 管理ツール
 - adminアカウント管理**
 - メールの転送設定**
 - メールの強制削除
 - メールの自動返信設定
 - 迷惑メールフィルタ ON-OFF
 - 迷惑メール隔離設定
 - サーバ情報
- WEB & FTP 管理
 - Webユーザ管理
 - アクセス制御
 - CGI管理
 - ログファイル
 - 独自SSL
 - 共用SSL
 - AnonymousFTP
 - グループウェア管理
 - MySQL管理
- FTPソフト設定例
- オンラインマニュアル
- お問い合わせ

メールの転送設定

admin アカウントのメールの転送設定を行ないます。

普段お使いのメールアドレスを入力します。

転送先1	<input type="text" value="test@example.com"/>
転送先2	<input type="text"/>
転送先3	<input type="text"/>
転送先4	<input type="text"/>
転送先5	<input type="text"/>
転送先6	<input type="text"/>
転送先7	<input type="text"/>
転送先8	<input type="text"/>
転送先9	<input type="text"/>
転送先10	<input type="text"/>

メールを転送した後 [admin@example.com](#) のメールアドレスにもメールを残す。

転送設定を行う

処理完了

メールユーザ admin さんの転送設定 が成功しました。
続けて処理を行う場合は「戻る」をクリックしてください。

[戻る](#)

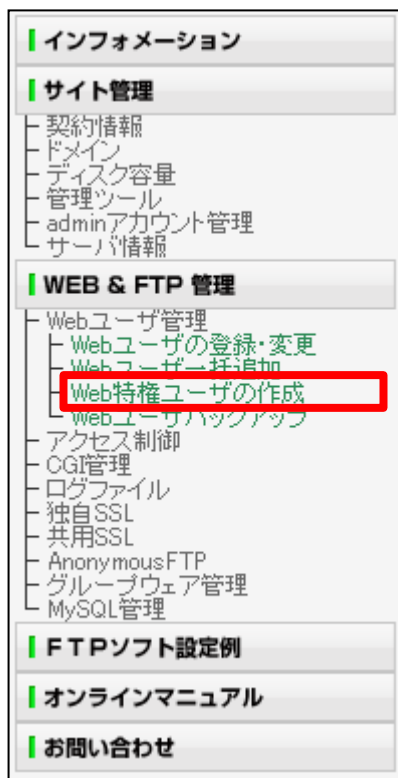


メールプレミアムのWebサーバーに、Webコンテンツをアップロードするための準備を行います。

■ webadmin (Web特権ユーザー) の設定

ドメイン名のみを入力 (http(s)://お客様のWebドメイン) で、サイトを公開するためには、**admin**、もしくは、**webadmin (Web特権ユーザー)** でコンテンツをアップロードする必要があります。

契約者であるadmin以外 (Web作成業者など) が作業を行う場合には、webadmin1、webadmin2、webadmin3のいずれかのアカウントをご利用ください。



Web特権ユーザーの作成

web特権ユーザーは、Webコンテンツの設置に限り、通常のwebユーザーと違い、ホームページの管理を社内のご担当者様やコンテンツ作成業者様に委託可能な便利なアカウントです。

	ユーザー名	パスワード
<input checked="" type="checkbox"/>	webadmin1	passwd: <input type="password"/>
<input type="checkbox"/>	webadmin2	passwd: <input type="password"/>
<input type="checkbox"/>	webadmin3	passwd: <input type="password"/>

*パスワードを変更する場合は、お手数ですがアカウントを再作成して下さい。

パスワードは「英字＋数字」もしくは「英字＋記号」を使用する必要があります。
例) 「abcd0123」、「abcd_efg」等

1. [サイトマネージャー] にログインし、左メニューの [Web & FTP管理] → [Webユーザー管理] → [Web特権ユーザーの作成] をクリックします。
2. 使用するwebadminにチェックをつけ、パスワードを入力した後、[登録・変更] をクリックしてwebadminアカウントを有効にしてください。

注意:

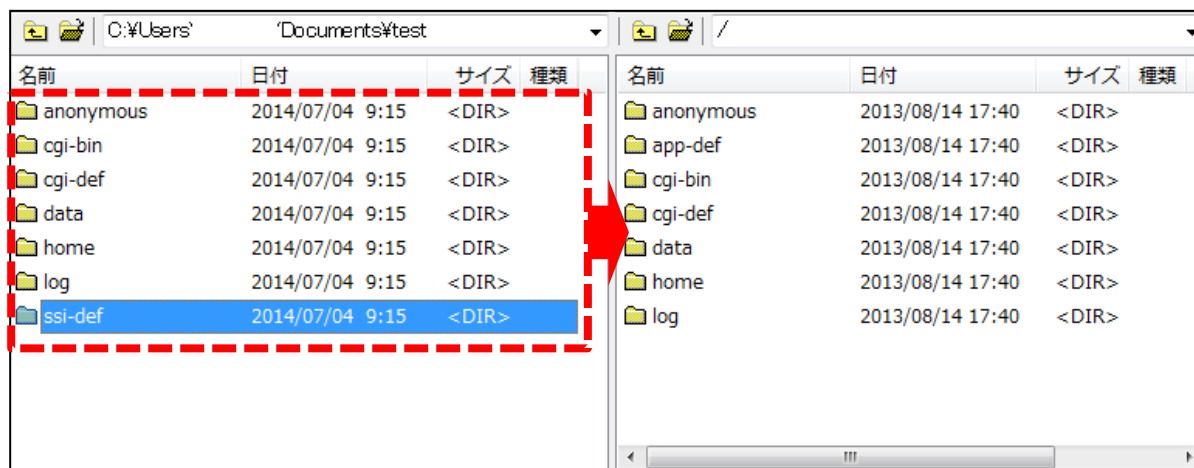
- Webユーザーをご利用の場合は、別途、Webユーザーを設定してFTP接続をお試しください。
- WebユーザーとWeb特権ユーザーの違いについては、こちらのFAQをご参照ください。
FAQ: http://faq.nttpc.co.jp/faq/show/1208?site_domain=suitex

4-3. メールプレミアムにWebコンテンツをアップロード

- ・メールプレミアムサーバーにWebコンテンツをアップロード

Webコンテンツを、FTP経由でメールプレミアムサーバーにアップロードします。

1. FFFTPやWinSCPなどのソフトウェアを用意します。
2. admin もしくは Web特権ユーザー(webadmin1、webadmin2、webadmin3)アカウントを使用してメールプレミアムのWebサーバーに接続します。
3. お客さま端末に、/home などの必要なデータをアップロードします。



ssl は、SSLオプションをご契約のお客さまのみ表示されます。

注意：

- Webユーザーのデータは、admin、Web特権ユーザーでのアップロードはできません。
Webユーザーで取得の上、Webユーザーでアップロードを行ってください。
- Suite/Suite2とメールプレミアムではディレクトリ構造が異なりますので、ご注意ください。
* ディレクトリ構造は、参考資料(POO)をご確認ください。
- Suite/Suite2で弊社提供のCGIはメールプレミアム上での動作の保証はしておりませんので、ご自身でWebコンテンツのご確認をお願いいたします。

* SSL (https://) をご利用のお客さまは、/ssl のデータへのアップロードも実施してください。

FTPソフトの設定内容

ホストの設定名	任意の設定名(例:メルプレ)
ホスト名(アドレス)	WebサーバーIPアドレス
ユーザー名	admin
パスワード/パスフレーズ	adminのパスワード

4-4. メールプレミアムのWebコンテンツの確認

- ・メールプレミアムサーバー上のWebコンテンツの確認

メールプレミアムのWebサーバーにアップロードしたデータの動作確認を行います。

Webページの動作確認

Suite/Suite2サーバーと同じデータをメールプレミアムに設置できたら準備完了です。

Internet Explorer や Firefox などのブラウザを起動し、アップロードしたコンテンツが正常に動作するかご確認ください。

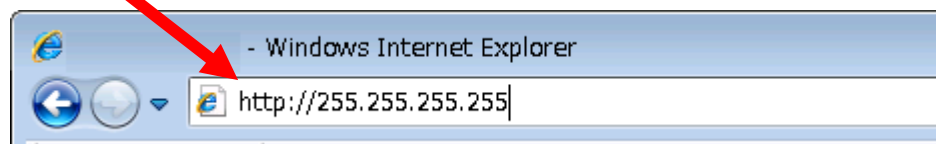
ここで、エラーが表示された場合は、Webコンテンツのアップロードのし忘れがあるかもしれません。

解決しない場合は、テクニカルサポートにお問い合わせください suitex-tec@arena.ne.jp

■ ドメイン移行前のWebコンテンツの確認方法

お客さま端末のブラウザから、メールプレミアムのWebサーバーIPアドレスを直接入力し、動作をご確認ください。

例) `http://255.255.255.255/`

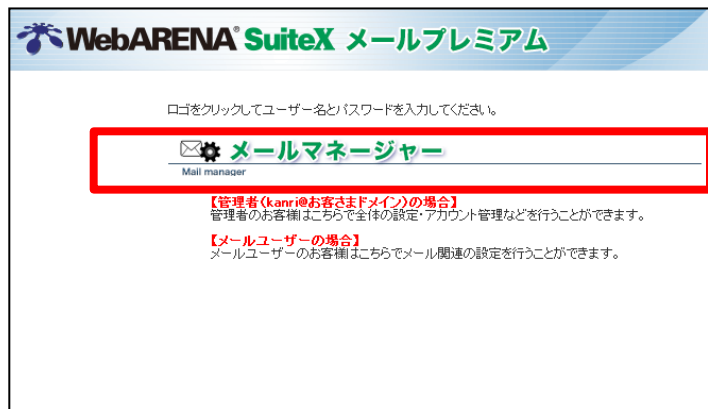


5-1. メールのお乗り換え

・お手元にメール便で「メールサーバー開通情報のご案内」が届きましたら、次の作業を実行してください。

- ・ メール管理者（kanri）の初期パスワードの変更
- ・ メールアカウントの作成
- ・ メールリングリストの作成

開通のご案内の情報を元に、メール管理ツールである**メールマネージャー**にログインします。



■ メールマネージャーへのログイン

- ① メールマネージャーにアクセスします。

■ メールマネージャー

<https://mail.etiujp>

ID : kanri@メールアドレス

パスワード : メールプレミアム開通のご案内に記載されているパスワード

- ② [メールマネージャー] のロゴをクリックしてください。
- ③ 「メールサーバー開通のご案内」に記載されている「ログイン名」「初期パスワード」を入力してログインしてください。

■ メール管理者(kanri)の初期パスワードを変更する

- ① [サイト管理] → [kanriアカウント] → [パスワードの変更] をクリックします。
- ② お客さま任意のパスワードを入力し、[変更] をクリックしてください。
- ③ 処理完了のメッセージが表示されたら成功です。



処理完了

kanriさんのパスワード変更 が成功しました。
内容が反映されるまでに時間がかかる場合があります。
続けて処理を行う場合は「戻る」をクリックしてください。

[戻る](#)

■ 注意！

メール管理者(kanri)アカウントのパスワードは、忘れないように大切に保管してください。

失念された場合、契約内容変更サービスからの申請となり、再発行には2営業日程度必要です。

メールプレミアムで利用するメールアカウント／メーリングリストの登録を行います。



■ メールユーザの登録

- ① [メール管理] → [メールユーザ管理] → [メールユーザの登録・変更]をクリックします。
- ② [メールユーザの登録・変更]画面が表示されたら、アカウント名などの必要情報を入力し、[新規登録]をクリックし、メールユーザの登録を行います。

The image shows the 'メールユーザの登録・変更' form. It has several fields: 'アカウント名' (Account Name) with a placeholder '@test-arena02.net', 'パスワード' (Password) with a confirmation field, and 'コメント' (Comments). Below the form is a table for '容量制限' (Capacity Limit) with values '100 MB(メガバイト)' and a note '0または空白のまま登録した場合、デフォルト値100MBが設定されます。'. A red box highlights the '新規登録' (New Registration) button at the bottom.

■ メーリングリストの登録

- ① [メール管理] → [メーリングリスト管理] → [メーリングリストの登録]をクリックします。
- ② [メーリングリストの登録]画面が開きましたら、メーリングリスト名などの必要情報を入力し、[メンバー登録]をクリックします。
- ③ [メーリングリストメンバー編集]画面が開きますので、メーリングリストに追加したいアドレス情報などを入力し、[メンバー編集(フォーム)]をクリックします。

*(CSV形式でのメーリングリストメンバーを行う場合は、[メーリングリストメンバー編集]画面上部の

[CSV形式でのメンバー登録]をクリックし、必要情報を入力し、[メンバー編集(CSV)]をクリックします。

注意:*Suite2でダウンロードしたCSVファイルをインポートし、一括で登録することはできません。

5-2. メールソフトの設定

- メールソフトの設定

Suite/Suite2サーバーの設定は削除せず、メールプレミアムの設定を追加します。

Suite/Suite2サーバーのPOP3/IMAPのサーバー名に、IPアドレスを設定することで、ドメイン移行中もメールを取りこぼしなく受信できます。

メールプレミアムのメールソフトの設定を行います。メールソフトの設定内容は次のとおりです。
ドメイン切り替え後の移行期間中は、メールの取りこぼしを防止するために、Suite/Suite2サーバー、メールプレミアムの両方のメール受信を行ってください。

設定項目	設定内容
SMTPサーバー名 (送信)	メールプレミアムの メールサーバーIPアドレス
SMTPサーバーのポート番号	587 もしくは 25
SMTP認証 (SMTP Authentication)	「SMTP認証を行う」に チェックを入れる
POP3/IMAPサーバー名 (受信)	メールプレミアムの メールサーバーIPアドレス
POP3/IMAPサーバーのポート番号	POP3 : 110 / IMAP : 143
メールアドレス	お客様のメールアドレス ([アカウント名]@[メールドメイン])
パスワード	お客様が設定したパスワード

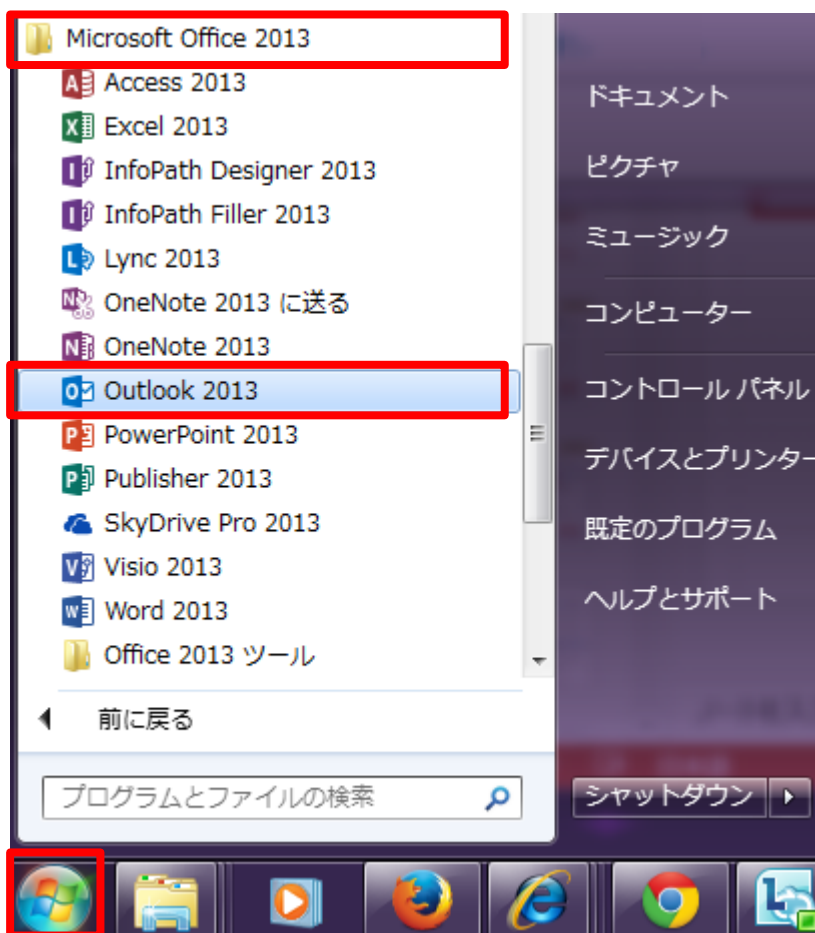
SMTPサーバー名/POP3サーバー名/IMAPサーバー名には、ドメイン名ではなく、IPアドレスを入力するのがポイントです。

* メールソフトにより設定項目が異なる場合があります。

➡ ➡ ➡ 具体的なメールソフトの設定 (Microsoft Outlook2013) は、次のページでご案内しています。

ここでは、代表的なメールソフトとしてMicrosoft Outlook2013の設定方法をご案内します。

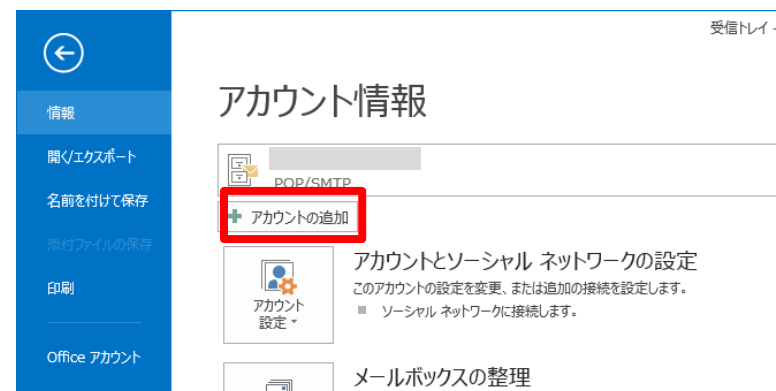
1. [スタートボタン] → [すべてのプログラム] → [Microsoft Office 2013] → [Outlook2013] の順にクリックします。



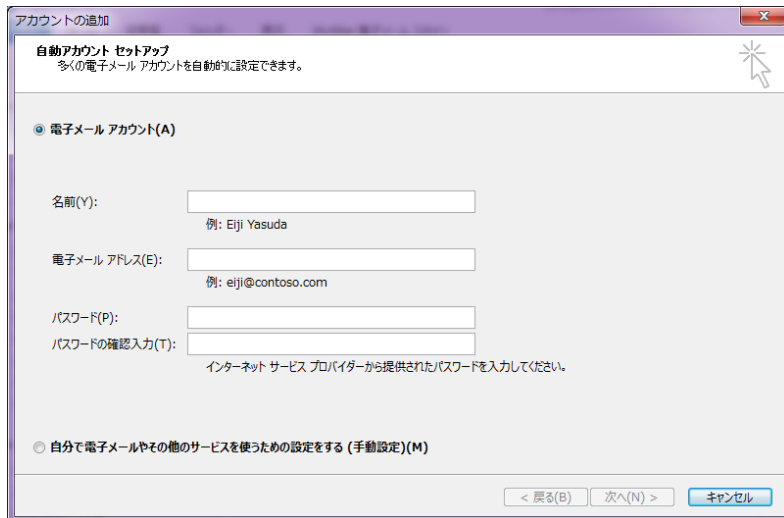
2. ホーム画面が表示された場合は、[ファイル]をクリックし、アカウント情報画面を表示させてください。



3. [アカウントの追加] をクリックします。



4. 「自動アカウント セットアップ」画面が表示されます。



アカウントの追加

自動アカウント セットアップ
多くの電子メール アカウントを自動的に設定できます。

電子メール アカウント(A)

名前(N):
例: Eiji Yasuda

電子メール アドレス(E):
例: eiji@contoso.com

パスワード(P):
パスワードの確認入力(T):
インターネット サービス プロバイダーから提供されたパスワードを入力してください。

自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする (手動設定)(M)

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

5. 「自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする」を選択し、「次へ」をクリックします。



アカウントの追加

自動アカウント セットアップ
アカウントを手動で設定するか、または他の種類のサーバーに接続します。

電子メール アカウント(A)

名前(N):
例: Eiji Yasuda

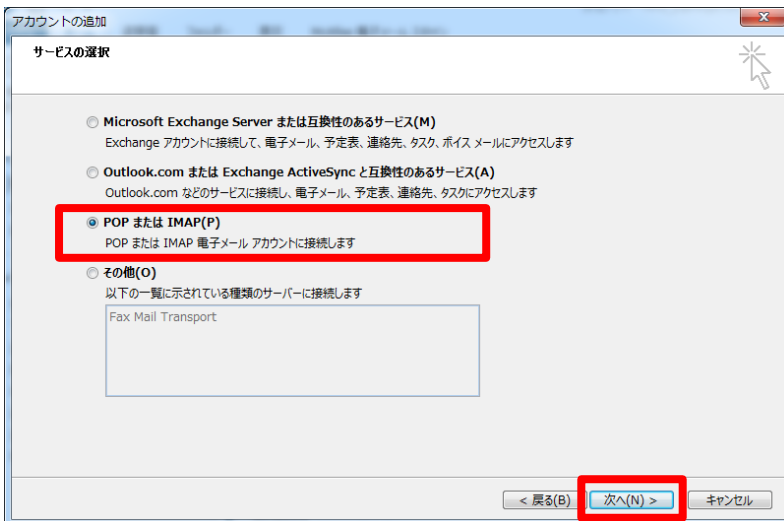
電子メール アドレス(E):
例: eiji@contoso.com

パスワード(P):
パスワードの確認入力(T):
インターネット サービス プロバイダーから提供されたパスワードを入力してください。

自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする (手動設定)(M)

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

6. 「POP または IMAP」を選択、「次へ」をクリック。



アカウントの追加

サービスの選択

Microsoft Exchange Server または互換性のあるサービス(M)
Exchange アカウントに接続して、電子メール、予定表、連絡先、タスク、ボイス メールにアクセスします

Outlook.com または Exchange ActiveSync と互換性のあるサービス(A)
Outlook.com などのサービスに接続し、電子メール、予定表、連絡先、タスクにアクセスします

POP または IMAP(P)
POP または IMAP 電子メール アカウントに接続します

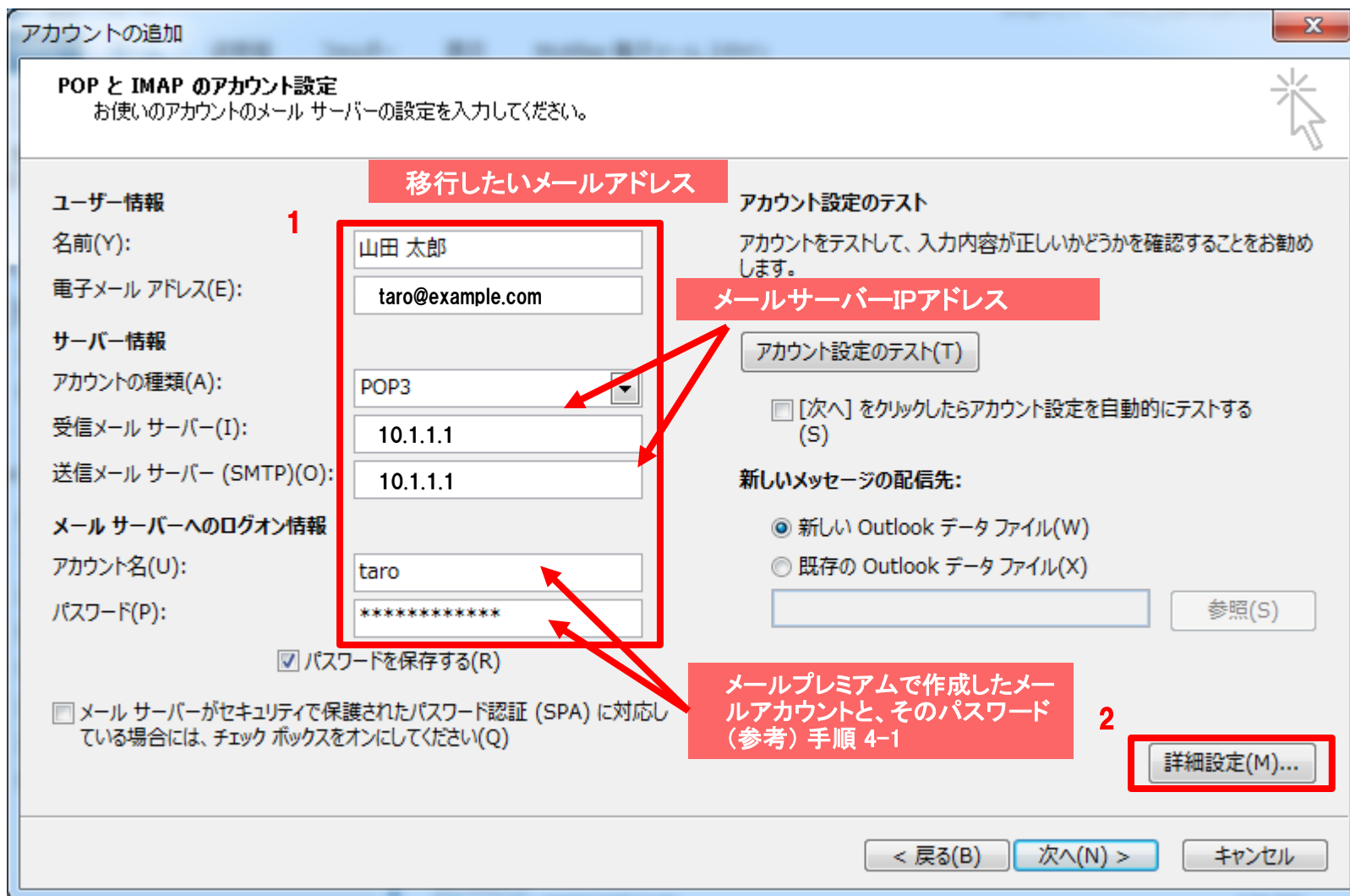
その他(O)
以下の一覧に示されている種類のサーバーに接続します

Fax Mail Transport

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

7. 「POPとIMAPのアカウント設定」を行います。

赤枠内の必要情報を入力し、**[詳細設定]** をクリックします。([次へ] はクリックしません。)



アカウントの追加

POPとIMAPのアカウント設定
お使いのアカウントのメールサーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報

名前(Y): 山田 太郎

電子メール アドレス(E): taro@example.com

サーバー情報

アカウントの種類(A): POP3

受信メールサーバー(I): 10.1.1.1

送信メールサーバー (SMTP)(O): 10.1.1.1

メールサーバーへのログイン情報

アカウント名(U): taro

パスワード(P): *****

パスワードを保存する(R)

メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェックボックスをオンにしてください(Q)

移行したいメールアドレス

メールサーバーIPアドレス

アカウント設定のテスト

アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。

アカウント設定のテスト(T)

[次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする (S)

新しいメッセージの配信先:

新しい Outlook データ ファイル(W)

既存の Outlook データ ファイル(X)

参照(S)

2

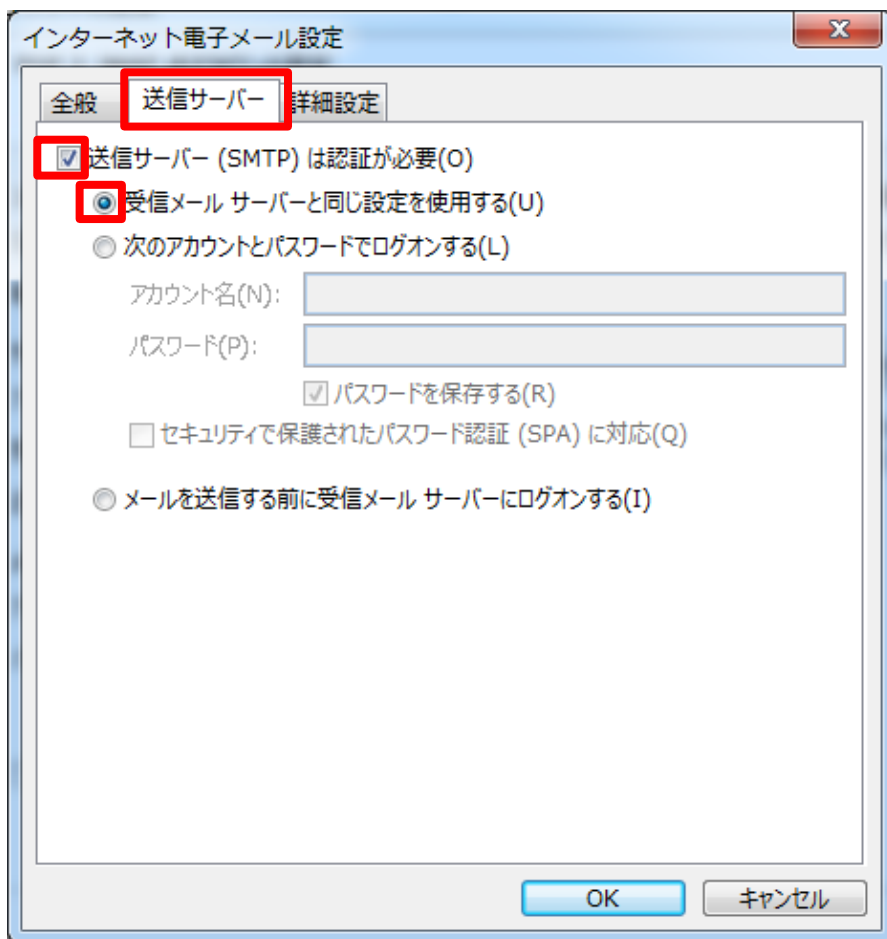
メールプレミアムで作成したメールアカウントと、そのパスワード (参考) 手順 4-1

詳細設定(M)...

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

8. 「インターネット電子メール設定」の「送信サーバー」、「詳細設定」タブをクリックし、それぞれ、以下のように設定後、[OK]をクリックします。

1



インターネット電子メール設定

全般 **送信サーバー** 詳細設定

送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)

受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)

次のアカウントとパスワードでログオンする(L)

アカウント名(N):

パスワード(P):

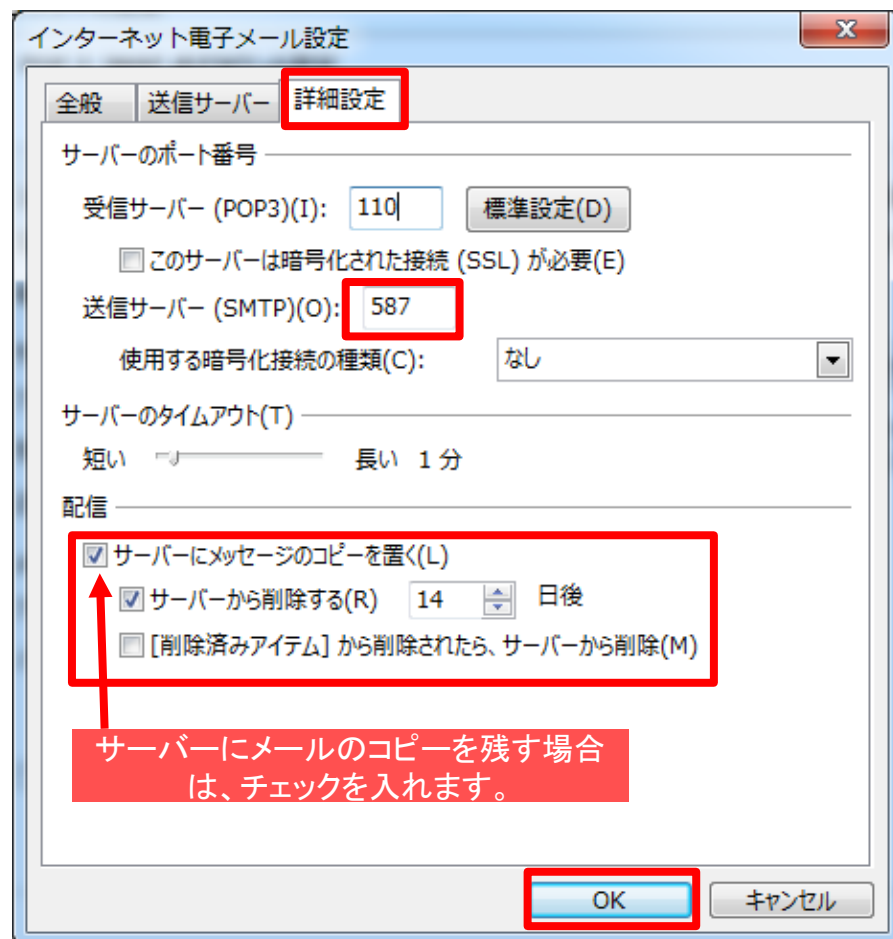
パスワードを保存する(R)

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)

メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする(I)

OK キャンセル

2



インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー **詳細設定**

サーバーのポート番号

受信サーバー (POP3)(I): 標準設定(D)

このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要(E)

送信サーバー (SMTP)(O):

使用する暗号化接続の種類(C):

サーバーのタイムアウト(T)

短い 長い 1分

配信

サーバーにメッセージのコピーを置く(L)

サーバーから削除する(R) 日後

[削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)

サーバーにメールのコピーを残す場合は、チェックを入れます。

OK キャンセル

9. 設定内容を確認し、**[次へ]** をクリックします。

アカウントの追加

POP と IMAP のアカウント設定
お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報

名前(Y):

電子メール アドレス(E):

サーバー情報

アカウントの種類(A):

受信メール サーバー(I):

送信メール サーバー (SMTP)(O):

メール サーバーへのログオン情報

アカウント名(U):

パスワード(P):

パスワードを保存する(R)

メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト

アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。

チェックをはずす

アカウント設定のテスト(T)

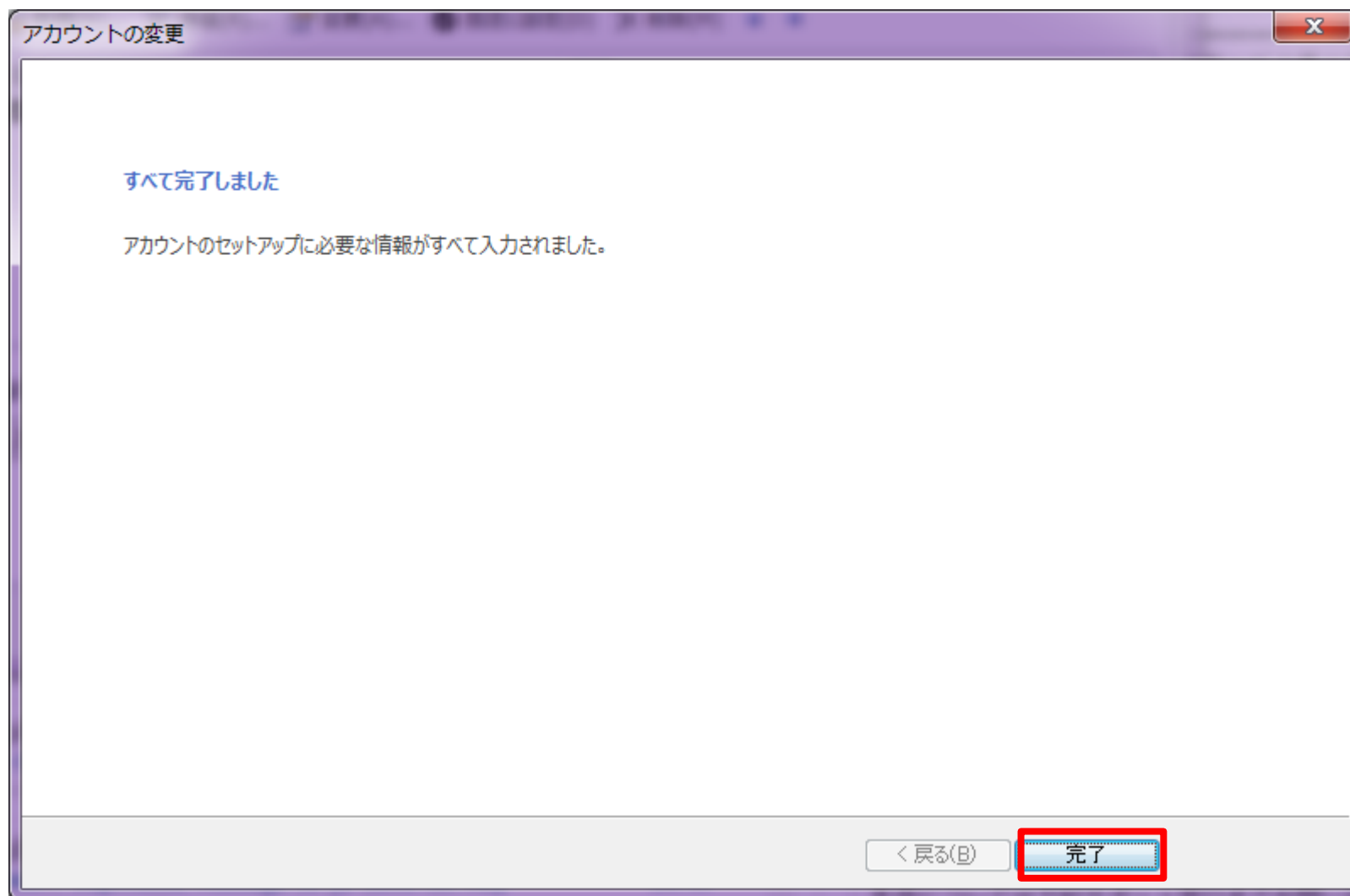
[次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

新しいメッセージの配信先:

新しい Outlook データ ファイル(W)

既存の Outlook データ ファイル(X)

10. 完了画面が表示されますので [完了] をクリックして設定を終了します。



6. DNSの設定

- メインドメイン

DNSの設定を行います。

初期状態では「外部のDNSを利用する」に設定されていますので、メールプレミアム標準のDNSサーバーを利用される場合は、次の設定を行いご利用ください。

1. メールマネージャーにログインします。
 ■ メールマネージャー <https://mail.etius.jp>
 ID : kanri@メールアドレス
 パスワード : メール管理者(kanri)のパスワード
2. 左メニューの[サイト管理] → [ドメイン] → [DNS設定変更] をクリックします。画面が表示されるまで時間がかかる場合がありますが、そのままお待ちください。
3. DNS設定変更画面が表示されますので、[このサービスで提供しているDNSを使用する] を選択します
4. 赤枠内は、お客さまが自由に設定することのできる入力欄となります。
5. 設定内容については、下の例をご参考になさってください。

設定	<input type="radio"/> 外部のDNSを使用する。 <input checked="" type="radio"/> このサービスで提供しているDNSを使用する。 <input type="radio"/> 逆引きのみを設定する。
----	--

< 運用例 >

- ***@example.jp というメールアドレスを使用する。
- [http\(s\)://example.com](http://example.com) を同契約のメールプレミアムで運用する。
- [http\(s\)://www.example.com](http://www.example.com) は、example.comと同じコンテンツを表示させる。



< 設定例 >

- 1, 2 に、WebサーバーIPアドレスを入力する。
- TXT欄については、他のサーバーでメール配信システムなどを利用されている場合は、ご入力ください。

メールアドレス:	〇〇〇@example.com	
プライマリDNSサーバ:	asns1.customer.ne.jp (210.150.254.86)	
セカンダリDNSサーバ:	asns2.customer.ne.jp (210.150.254.94)	
example.com.	MX 10	mail.example.com.
mail.example.com.	A	10.1.1.1
webmail.example.com.	A	124.146.151.146
10.1.1.1	PTR	mail.example.com.
example.com.	TXT	10.1.1.1/32
メール送信を許可するメールサーバのIPアドレスを入力してください。		IPアドレス: 必要に応じて設定してください / <input type="text"/> 自由記入欄: <input type="text"/>
example.com.	A	<input type="text" value="10.2.2.2"/> 1
www.example.com.	A	<input type="text" value="10.2.2.2"/> 2

1, 2には、WebサーバーのIPアドレスをご入力ください。

[外部のDNSを利用する] を選択された場合は、お客さまご用意のDNSサーバーにメールサーバーIPアドレス、WebサーバーIPアドレスを設定してご利用ください。詳しくは、P.45をご参照ください。

5. 設定が完了したら下部の [設定] をクリックして、設定内容を有効にしてください。
6. 設定完了画面が表示されましたら、設定完了です。

DNSの設定を受け付けました。
設定が反映されるまで、およそ30分程度かかります。
お客様の環境によっては、キャッシュの状況で伝播まで最大3日間ほどかかる場合がございます。

[戻る](#)

■ エラーが表示された場合

- エラーが表示された場合は、再度、[DNS設定変更] 画面に戻り、正しく値を入力しているかをご確認ください。
- **お客さまがご自由に設定できる欄**については、TXTレコード欄の「自由記入欄」と記載されているところを除き、**すべてIPアドレスを入力します**。半角英数字で入力を行ってください。

**メールサーバーに設定したドメインでのDNSアウトソーシング契約があるお客さまは、こちらの設定画面ではエラーが表示され
ます。メールマネージャーではなく、DNSアウトソーシングをご利用ください。**

お客さまご用意のDNSサーバーを利用される場合は、次の設定例をご覧ください。

初期状態では「外部のDNSを利用する」に設定されています。念のため、メールマネージャーにログインして、設定をご確認ください。

1. メールマネージャーにログインします。
2. 左メニューの [サイト管理] → [ドメイン] → [DNS設定変更] をクリックします。画面が表示されるまで時間がかかる場合がありますが、そのままお待ちください。
3. DNS設定変更画面が表示されますので、[外部のDNSを使用する。] が選択されていることを確認します。
5. 項番3の設定画面内に、外部DNSサーバーの設定例が表示されていますので、こちらの情報をご参考になさってください。

■ メールマネージャー <https://mail.etius.jp>
 ID : kanri@メールアドレス
 パスワード : メール管理者(kanri)のパスワード

設定

- 外部のDNSを使用する。
- このサービスで提供しているDNSを使用する。
- 逆引きのみを設定する。

< DNSの設定例 >

NSレコード	プライマリネームサーバー	asns1.customer.ne.jp (210.150.254.86)
	セカンダリネームサーバー	asns2.customer.ne.jp (210.150.254.94)

< 運用例 >

- ***@example.jp というメールアドレスを使用する。
- [http\(s\)://example.com](http://example.com) を同契約のメールプレミアムで運用する。
- [http\(s\)://www.example.com](http://www.example.com) は、example.comと同じコンテンツを表示させる。



レコード	左辺	右辺
MXレコード	example.com	mail.example.com
Aレコード	mail.example.com	メールサーバーIPアドレス
Aレコード	example.com	WebサーバーIPアドレス
Aレコード	www.example.com	WebサーバーIPアドレス

[外部のDNSを利用する] を選択された場合は、お客さまご用意のDNSサーバーにメールサーバーIPアドレス、WebサーバーIPアドレスを設定してご利用ください。

7. マルチドメイン設定

- マルチドメインの設定(DNS／メール)
- マルチドメインの設定(Webサーバーの設定)

複数のドメインを設定して利用される場合は、マルチドメインの設定を行います。

【マルチドメインでメールを利用する場合】外部DNSサーバーを利用する場合も**[マルチドメイン設定]**は必須となります。この設定を行うことで、マルチドメインでのメールの送信/受信が可能になります。

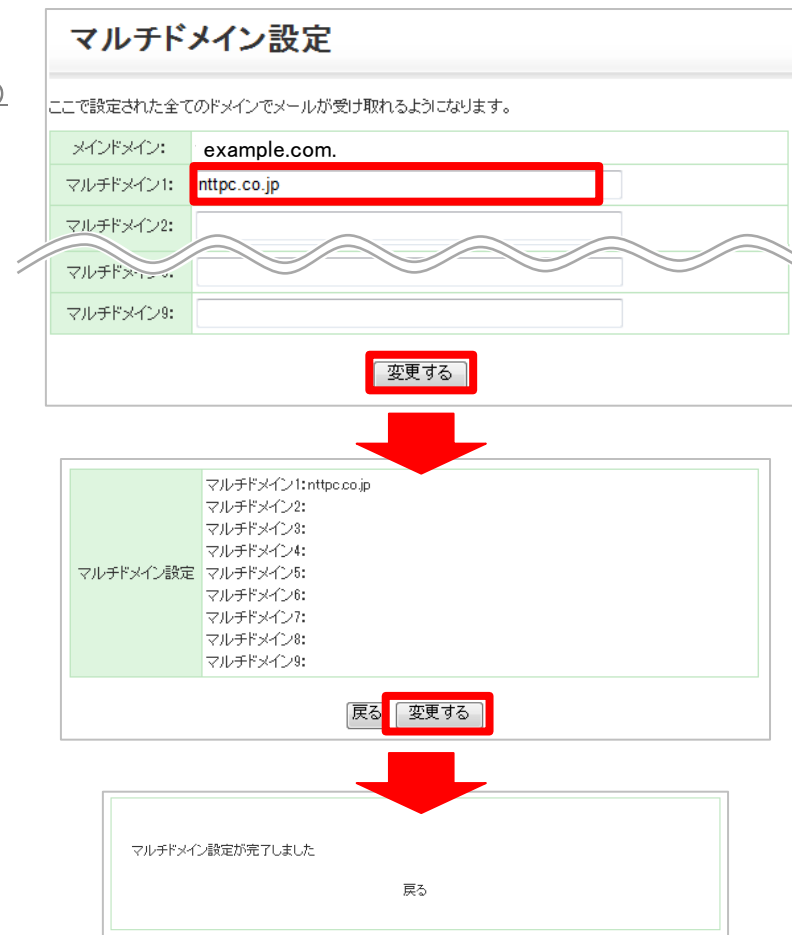
(1) マルチドメインを登録する (メールプレミアムでマルチドメインを利用するために必要な設定です)

1. メールマネージャー(<https://mail.etius.jp>)にログインします。
2. 左メニューの [サイト管理] → [ドメイン] → [マルチドメイン設定] をクリックします。
3. 追加したいドメインをマルチドメイン欄に入力し、[変更] をクリックします。
4. 確認画面が表示されますので [変更する] をクリックします。
5. 「マルチドメイン設定が完了しました」メッセージが表示されたことをご確認ください。

(2) マルチドメインのDNSを設定する

1. 左メニューの [サイト管理] → [ドメイン] → [マルチドメインDNS設定] をクリックします。
2. [外部のDNSを使用する]、[このサービスで使用しているDNSを使用する] のいずれかを選択します。
3. 下部にある [設定] ボタンをクリックして設定を反映させてください。
これで、マルチドメインのDNS設定は完了です。

■ [このサービスで使用しているDNSを使用する] を選択した場合
該当ドメインのレジストラにて、参照しているネームサーバーを
asns1.customer.ne.jp / asns2.customer.ne.jp に設定してご利用ください。



マルチドメイン設定

ここで設定された全てのドメインでメールが受け取れるようになります。

メインドメイン:	example.com.
マルチドメイン1:	nttpc.co.jp
マルチドメイン2:	
マルチドメイン3:	
マルチドメイン4:	
マルチドメイン5:	
マルチドメイン6:	
マルチドメイン7:	
マルチドメイン8:	
マルチドメイン9:	

[変更する]

マルチドメインDNS設定

マルチドメイン1:	nttpc.co.jp
マルチドメイン2:	
マルチドメイン3:	
マルチドメイン4:	
マルチドメイン5:	
マルチドメイン6:	
マルチドメイン7:	
マルチドメイン8:	
マルチドメイン9:	

[戻る] [変更する]

マルチドメイン設定が完了しました

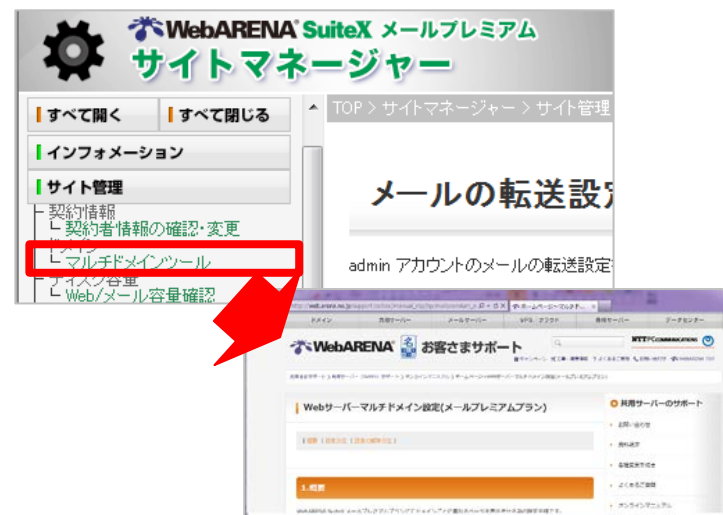
[戻る]

マルチドメインのメール設定は、これで完了です。 Webサーバーでマルチドメインを利用される場合は、次ページにお進みください。

メールプレミアムにてドメインごとに異なるページを表示させるための手順です。

この作業により、設定したドメインごとに異なるWebコンテンツを表示させることができます。

1. **サイトマネージャー** (<http://WebサーバーIPアドレス:8080>) にログインします。
2. 左メニューの [サイト管理] → [ドメイン] → [マルチドメインツール] をクリックします。
3. 別ウィンドウで「マルチドメイン設定ツール」 (http://web.arena.ne.jp/support/suitex/manual/mp/hp/mailpremium_multi.html) が開きます。
4. ツール内の [htaccessの作成] の箇所、Webでメインで使用したいドメイン (Webの基本ドメイン)、および、Webのマルチドメインを入力してください。
5. [マルチドメイン用の htaccess を作成する] をクリックすると、別ウィンドで .htaccess の記述内容が表示されます。
6. 6.の内容をコピーし、メモ帳等に貼り付けてお客様のローカル環境に保存し、ファイル名を「.htaccess」にご変更ください。
7. その後のマルチ化の作業については、設定ページ内のマニュアルをご参照の上、お試しください。



■ [http\(s\)://ドメイン名](http(s)://ドメイン名) と [http\(s\)://www.ドメイン名](http(s)://www.ドメイン名) で同じコンテンツを表示させたい場合

右の図のように、設定してご利用ください。

2. 設定方法

1. .htaccessの作成

マルチ化したいドメインを記入し、「.htaccess作成」ボタンを押します。(新しいwindowで開きます)

Webの基本ドメイン	<input type="text" value="example.com"/> 例1) arena.ne.jp
登録されていないドメイン名でのアクセス(IPアドレスでのアクセス含む)	<input checked="" type="radio"/> 親ドメインのコンテンツを表示する <input type="radio"/> 404エラーを返す ※親ドメインと子ドメインで別のアクセス制限をかけたい場合は「404エラーを返す」を選択してください。
Webのマルチドメイン	<input type="text" value="www.example.com"/> 例1) etius.jp 例2) blog.arena.ne.jp

マルチドメインのWeb設定は、これで完了です。DNSの切り替え後、動作をご確認ください。

8. ネームサーバーの切り替え

- DNSの切り替え作業
- ネームサーバーの変更

8. DNSの切り替え作業

■ ドメインの移行完了までにかかる期間と注意点

ドメイン切り替えに関する作業手順は次の通りです。

1. DNSサーバーの設定を行う。(メールマネージャー)
2. 名づけてねっと(レジストラ)で、ネームサーバーの変更を行う。

レジストラでネームサーバーの変更を行うと、お客さまドメインへのアクセスは、Suite/Suite2サーバーからメールプレミアムへ切り替わります。

DNS情報が浸透し、ドメインが完全に切り替わるには、1週間程度を要します。

ドメインの移行期間中は、お客さまドメインへのアクセスは、Suite/Suite2サーバーに向くこともありますので、Suite/Suite2サーバー、メールプレミアムの並行運用が必要です。

○ Webコンテンツ

Webコンテンツは、Suite/Suite2サーバー、メールプレミアムの両方で閲覧可能な状態にしておいてください。

○ メールについて

- * DNSが浸透するまでの期間は、メールはSuite/Suite2サーバー、メールプレミアムのいずれかに配送されます。
- * Suite/Suite2サーバーのメール設定、メールプレミアムのメール設定の両方でメール受信を行うことで、メールの取りこぼしを防止できます。
- * Suite/Suite2サーバーにメールが届かなくなった時点で、ドメインの乗り換えは完了です。

8. ネームサーバーの変更 (名づけてねっとご利用の場合)

NTT PC提供のDNS「名づけてねっと」を利用する場合を例に、ネームサーバーの変更を行います。

1. 名づけてねっとのコントロールパネルにログインします。
6. 下の内容で設定されていることをご確認の上、[更新] ボタンをクリックしてください。

■ 名づけてねっと「コントロールパネル」

<http://www.nadukete.net/>

ログイン名: お客様のドメイン名

パスワード: 名づけてねっとのパスワード

2. メニュー一覧より、[ネームサーバーの登録/変更申請] をクリックします。

ドメイン名 example.com

アカウントメニューへ
★パスワードの変更
★契約者情報(更新のご連絡先)の確認と変更
★お支払い情報の確認と変更

ドメイン各担当者情報の確認と変更

ネームサーバーの登録/変更申請

3. [ドメインネームサーバーの確認と変更] 画面が表示されます。

4. [設定種別] で「それ以外のネームサーバを設定する」を選択してください。

5. ネームサーバ1、ネームサーバ2にご利用のネームサーバ名を入力します。

* NTT PC標準のネームサーバを利用する場合は、次のサーバ名を入力してください。

	NTT PC標準のネームサーバー名	IPアドレス
プライマリ ネームサーバー	asns1.customer.ne.jp	210.150.254.86
セカンダリ ネームサーバー	asns2.customer.ne.jp	210.150.254.94

ドメイン名 example.com (お客様のドメイン名)

設定種別 設定するネームサーバを選択してください
それ以外のネームサーバを設定する

ネームサーバ1* asns1.customer.ne.jp (例: ns1.*****.jp)

ネームサーバ2* asns2.customer.ne.jp (例: ns2.*****.jp)

ネームサーバ3

ネームサーバ4

ネームサーバ5

ネームサーバーは2つ入力するのが必須となります。お客様側でご用意する場合は、ネームサーバーを最低2つ入力してください。

*は必須記入項目です

更新 クリア メニューへ戻る

7. 確認画面が表示されますので、再度、設定内容を確認の上[実行] をクリックし、設定内容を有効にしてください。

3. ドメインネームサーバーの更新完了

お客様のドメインネームサーバ情報は、以下のように更新されました。[メニューへ戻る] ボタンをクリックしてください。

ドメイン名	example.com
ネームサーバ1	asns1.customer.ne.jp
ネームサーバ2	asns2.customer.ne.jp
ネームサーバ3	
ネームサーバ4	
ネームサーバ5	

完了画面が表示されるまで時間がかかることがあります。
「実行」ボタンを2度押さないようお願いいたします。

実行 戻る メニューへ戻る

以降、お客様ドメインのネームサーバーは、6. で設定したサーバーが参照されます。DNS情報が伝播するまで1週間程度かかります。その期間をDNS情報の浸透期間と呼びます。

8. ネームサーバーの変更（名づけてねっと以外をご利用の場合）

ドメインの管理会社（レジストラ）が名づけてねっと以外の場合、次のようにご対応ください。

1. お客さまドメインの管理会社に、ネームサーバーを次のように変更する申請を行ってください。

< NTTPC標準のDNSサーバーをご利用の場合 >

	NTTPC標準のネームサーバー名	IPアドレス
プライマリ ネームサーバー	asns1.customer.ne.jp	210.150.254.86
セカンダリ ネームサーバー	asns2.customer.ne.jp	210.150.254.94

DNSサーバーに、お客さまご用意のネームサーバーを利用される場合は、お客さまのDNSサーバー情報をご入力ください。

以降、お客さまドメインのネームサーバーは、1. で設定したサーバーが参照されます。
DNS情報が伝播するまで1週間程度かかります。その期間をDNS情報の浸透期間と呼びます。

これで、乗り換えに伴う作業は終了です。

Web／メールそれぞれの、ドメインでの接続テストを行い正常にアクセスが行えることをご確認ください。

- http(s)://お客さまドメイン へのアクセス
- メールを送信／受信のテスト

注意:

・ドメインの反映には時間がかかる場合がございます。一度キャッシュを削除して、アクセスをお試しください。

メールプレミアム ご利用のお客さまへ 無料のオプションサービス 「Web改ざん検知サービス」「データバックアップ」のお申し込みはお済ですか？

Web改ざん検知サービス

Webサイト改ざん被害。あなたのサイトは本当に安全ですか？

多数の機関でも注意喚起されているWeb改ざんによる被害は、昨今も止むことなく続いている状況です。

WebARENAをご利用のお客さまの中にも、実際に被害を受け、お困りになった方が複数いらっしゃいます。

『Web改ざん検知サービス』は、Webサイトの改ざんの有無を定期的に確認し、安全確保を継続的に支援するセキュリティサービスです。現在公開中のサイトの診断を、URLを登録するだけでご利用になれます。無料でのご利用から始められますので、ぜひWebサイトの改ざん対策にご活用ください。

■ご利用料金

無料 ※無料をご利用の場合、診断ページ数は5ページまでとなります。5ページを超えて、Web改ざんの検知を行う場合は有料となります。

⇒ 仕様の詳細確認はこちらから

<http://web.arena.ne.jp/suitex/spec/malwarecheck.html>

■お申し込み方法

P.12をご覧ください。

データバックアップ

外部ストレージに定期的に自動バックアップ。
オンラインで復元可能。

『データバックアップ』は、サーバー内のデータを物理的に異なる外部ストレージに定期自動でバックアップするサービスです。

誤ってデータを消してしまっても、オンラインでバックアップデータから復元することができます。

たとえば、Webサイトの公開直後の状態をバックアップデータとして保存することで、万一、Webサイトが改ざんされたとしても、バックアップデータを用いて改ざん前の状態に復旧させることができます。

■ご利用料金

無料 ※無料をご利用の場合、バックアップの世代数は1世代となります。

⇒ 仕様の詳細確認はこちらから

<http://web.arena.ne.jp/suitex/spec/system/databackup.html>

■お申し込み方法

P.16をご覧ください。

- ・ Suiteのディレクトリ構成は次のようになっています。
- ・ データのダウンロード、アップロード実行時の参考にご利用ください。

Suiteのディレクトリ構造







ルートディレクトリ

ディレクトリ	パーミッション	主な用途
+---- home	705 (rwx---r-x)	管理者のホームページ用
+---- cgi-bin	705 (rwx---r-x)	CGI用
+---- log	705 (rwx---r-x)	ログファイル用
+-----Maildir	500 (r-x-----)	管理者のメール用
+---- new	700 (rwx-----)	管理者の未読メール
+---- cur	700 (rwx-----)	管理者の既読メール
+---- tmp	700 (rwx-----)	一時的な処理用

- ・ ユーザー用アカウントを作成すると /home ディレクトリ内にそのユーザー用のディレクトリが作成されます。

- Suite2のディレクトリ構成は次のようになっています。
- データのダウンロード、アップロード実行時の参考にご利用ください。

Suite2のディレクトリ構造

ルートディレクトリ	ディレクトリ	パーミッション	主な用途
	+---  home	700 (rwx-----)	HTML・CGI・PHP・SSI
	+---  cgi-bin	700 (rwx-----)	お客様のCGI
	+---  ssi-def	700 (rwx-----)	弊社製CGI
	+---  data	700 (rwx-----)	Web上で非公開のファイル
	+---  anonymous	750 (rwxr-x--)	AnonymousFTP
	+----- log	755 (rwxr-xr-x)	
	+---  www	700 (rwx-----)	Webのログファイル
	+---  ftp	700 (rwx-----)	FTPのログファイル
	===== 以下のディレクトリは、共用SSL もしくは独自SSL 利用時のみ作られます。 =====		
	+--- ssl	755 (rwxr-xr-x)	
	+---  home	700 (rwx-----)	HTML・CGI・PHP・SSI (SSL)
	+---  cgi-bin	700 (rwx-----)	お客様のCGI (SSL)
	+---  cgi-def	700 (rwx-----)	弊社製CGI (SSL)
	+---  ssi-def	700 (rwx-----)	弊社製PHP (SSL)

- ・ メールプレミアム (Webサーバー) のディレクトリ構成は次のようになっています。
- ・ データのダウンロード、アップロード実行時の参考にご利用ください。

メールプレミアムのディレクトリ構造

ディレクトリ	パーミッション	主な用途
ルートディレクトリ		
+---- home	700 (rwx-----)	HTML・CGI・PHP・SSI
+---- cgi-bin	700 (rwx-----)	お客様のCGI
+---- cgi-def	700 (rwx-----)	弊社製CGI
+---- app-def	700 (rwx-----)	弊社製PHP
+---- data	700 (rwx-----)	Web上で非公開のファイル
+---- anonymous	750 (rwxr-x--)	AnonymousFTP
+----- log	755 (rwxr-xr-x)	
+---- www	700 (rwx-----)	Webのログファイル
+---- ftp	700 (rwx-----)	FTPのログファイル
===== 以下のディレクトリは、共用SSL もしくは独自SSL 利用時のみ作られます。 =====		
+---- ssl	755 (rwxr-xr-x)	
+---- home	700 (rwx-----)	HTML・CGI・PHP・SSI (SSL)
+---- cgi-bin	700 (rwx-----)	お客様のCGI (SSL)
+---- cgi-def	700 (rwx-----)	弊社製CGI (SSL)
+---- app-def	700 (rwx-----)	弊社製PHP (SSL)